

学術総会プログラム

次期学会会長講演

3月20日(木) 11:00～11:40 第1会場 S87

座長：堀内 正久 (鹿児島大学 衛生学・健康増進医学)

LPE-1 繋ぐ ～総合知で人の生をまもる～

獨協医科大学 小橋 元

衛生学会賞受賞講演

3月21日(金) 13:00～13:30 第1会場 S89

座長：東 賢一 (近畿大学医学部 予防医学・行動科学教室)

JAL-1 動脈硬化性疾患の病態解明と予防に関する研究

兵庫医科大学・医・予防医学 若林 一郎

奨励賞受賞講演

3月21日(金) 13:30～14:00 第1会場 S95

座長：平工 雄介 (福井大学学術研究院医学系部門 国際社会医学講座 環境保健学分野)

YIA-1 いきいき百歳体操の効果検証から発展した転倒確率予測のための社会実装ツールの開発

兵庫県立大学 林 知里

YIA-2 黄砂・越境大気汚染物質の健康影響評価とマスクの防護効果

聖路加国際大学大学院公衆衛生学研究科環境保健学分野 大西 一成

特別講演

3月20日(木) 13:30～14:30 第1会場 S103

座長：亀井美登里 (埼玉医科大学医学部 社会医学)

SL-1 有機フッ素化合物等の汚染物質と水のリスク管理

国立保健医療科学院 浅見 真理

教育講演 1

3月20日(木) 14:40～15:40 第1会場 S105

座長：西脇 祐司 (東邦大学医学部 社会医学講座 衛生学分野)

EL1-1 気候変動と医療：プラネタリーヘルスの視点から

東京大学大学院医学系研究科 国際保健政策学 橋爪 真弘

教育講演 2

3月21日(金) 10:40～11:40 第1会場 S107

座長：上島 通浩 (名古屋市立大学大学院医学研究科 環境労働衛生学分野)

EL2-1 エコチル調査のこれまでと成果、そして社会還元

国立環境研究所・エコチル調査コアセンター 中山 祥嗣

教育講演 3

3月21日(金) 14:10~15:10 第1会場 S109

座長：亀井美登里 (埼玉医科大学 医学部 社会医学)

EL3-1 医療安全の観点からみたわが国の美容医療の現状と課題

国立保健医療科学院 浅沼 一成

全国衛生学公衆衛生学教育協議会 65周年記念 医学教育セミナー

3月19日(水) 16:10~17:10 第2会場 S111

座長：中山 健夫 (京都大学 医学研究科 社会健康医学系専攻健康管理学講座健康情報学分野)

中村 桂子 (東京科学大学 大学院医歯学総合研究科 国際保健医療事業開発学分野)

MES-1 我が国の医学教育研究の課題と現状：働き方改革をこえて

文部科学省 高等教育局 医学教育課 堀岡 伸彦

メインシンポジウム

3月20日(木) 9:10~10:50 第1会場 S113

「健康で豊かな未来のための衛生学」

座長：尾島 俊之 (浜松医科大学健康社会医学講座)

辻 真弓 (産業医科大学医学部 衛生学)

MS-1 気候変動時代の室内環境を焦点にした健康増進

奈良県立医科大学 佐伯 圭吾

MS-2 人々の生活に寄り添った災害研究

岩手医科大学・衛生学公衆衛生学講座 田鎖 愛理

MS-3 福島での内部被ばく検査とそのリスクコミュニケーション

福島県立医科大学・保健・放射線 大葉 隆

MS-4 皮膚吸収性有害物質に関する研究等取り組みと今後の展開

労働者健康安全機構・労働安全衛生総合研究所 豊岡 達士

シンポジウム 1 DOHaD 研究会

3月20日(木) 9:10~10:40 第2会場 S117

「妊娠中の栄養と子どもの健康」

世話人：佐田 文宏 (国立成育医療研究センター)

座長：櫻井 健一 (千葉大学予防医学センター)

中村 彰男 (実践女子大学生生活科学部 生活科学研究科 食物栄養学専攻)

S1-1 妊娠中のヨウ素摂取と子どもの発達

千葉大学・予防医学センター 久田 文

S1-2 妊娠中のワンカーボン代謝と児の健康

女子栄養大学 栄養学部 庄司久美子

S1-3 妊娠中の魚介類摂取のリスクとベネフィット

国立環境研究所・環境リスク・健康領域・環境疫学研究室 龍田 希

S1-4 妊婦の栄養と児のエピゲノム変化

国立成育医療研究センター・研究所・周産期病態研究部 河合 智子

シンポジウム 2 環境リスク研究会、大気環境と健康に関する研究会

3月20日(木) 13:00~14:30 第2会場 S121

「日本における環境リスクの現状と個別課題」

世話人：東 賢一 (近畿大学医学部 予防医学・行動科学教室)
水越 厚史 (近畿大学医学部 予防医学・行動科学教室)
道川 武紘 (東邦大学医学部 社会医学講座衛生学分野)
座長：東 賢一 (近畿大学医学部 予防医学・行動科学教室)
西脇 祐司 (東邦大学医学部 社会医学講座衛生学分野)

S2-1 気候変動対策から考える大気環境問題とヒト健康リスク

国立研究開発法人産業技術総合研究所 秦 寛夫

S2-2 水銀条約の政策効果を探る：ヒトへの水銀曝露リスク及びその推移のシナリオ予測

国立環境研究所 林 岳彦

S2-3 微小粒子状物質 (PM_{2.5}) の短期曝露による健康影響：成分に関する検討

東邦大学医学部社会医学講座衛生学分野/国立研究開発法人国立環境研究所 道川 武紘

S2-4 環境リスク評価に関するレギュラトリーサイエンス

国立環境研究所・環境リスク健康領域 大野 浩一

シンポジウム 3 (日本医学会連合加盟学会連携フォーラム) 多様性を考慮した健康影響評価研究会

3月21日(金) 9:00~10:30 第1会場 S125

「性差の特異点—神経・行動」

座長：松本 明子 (佐賀大学医学部 社会医学講座)
市原佐保子 (自治医科大学医学部 環境予防医学講座)

S3-1 神経変性疾患と性差

埼玉医科大学 脳神経内科 山元 敏正

S3-2 性ホルモンの脳内作用とステロイド間クロストークを介した受容体制御

名古屋学芸大学・ヒューマンケア学部 篠田 晃

S3-3 双生児の社会性および学校適応に関する遺伝的要因と環境的要因の性差

兵庫県立大学 林 知里

S3-4 アルツハイマー病の性差

東京理科大学 市原 学

シンポジウム 4

3月21日(金) 9:00~10:30 第2会場 S129

「亜鉛摂取の偏りは生活習慣病と老化の促進要因か？」

座長：柳澤 裕之 (東京慈恵会医科大学)
角田 正史 (防衛医科大学校医学教育部 専門課程 衛生学公衆衛生学)

S4-1 1. シンポジウムの狙い

2. 亜鉛欠乏と亜鉛過剰に起因する生活習慣病と老化

東京慈恵会医科大学 柳澤 裕之

- S4-2 亜鉛欠乏と糖尿病に関する疫学的エビデンス
東京慈恵会医科大学 環境保健医学講座 須賀 万智
- S4-3 “亜鉛”の摂取不足に伴う腸管免疫機能低下とバクテリアトランスロケーションの誘発
東京慈恵会医科大学 医学部 環境保健医学講座 木戸 尊将
- S4-4 亜鉛栄養はビタミンBの吸収・代謝に影響を与える：生活習慣病と老化の観点からの考察
京都大学・院・生命科学・統合生命 神戸 大朋
- S4-5 亜鉛欠乏と亜鉛過剰に関連する老年性認知症
武蔵野大学薬学部生命分析化学研究室 川原 正博

シンポジウム 5

3月21日(金) 10:40～12:10 第2会場 S135

「『皮膚等障害化学物質等への直接接触の防止義務』の運用と保護具 update」

座長：宮内 博幸（産業医科大学産業保健学部 産業衛生科学科作業環境計測制御学）
岩澤 聡子（防衛医科大学校・医・衛生学公衆衛生学講座）

- S5-1 産業医の視点から：保護具の基礎
防衛医科大学校 医学教育部医学科 衛生学公衆衛生学講座 岩澤 聡子
- S5-2 皮膚等障害化学物質等への直接接触の防止のために
産業医科大学・産業保健学部・作業環境計測制御学 宮内 博幸
- S5-3 化学防護手袋の耐透過性評価 概論
九州工業大学 青木 隆昌
- S5-4 リアルタイムモニタ（センサー法）による化学防護手袋の耐透過性評価
オリンパスメディカルシステムズ株式会社 福岡 荘尚
東京理科大学 環境安全センター 宮田 昌浩

シンポジウム 6

3月21日(金) 14:00～15:30 第2会場 S139

「減圧障害の新たなリスク — yo-yo 潜水とその危険性—」

座長：須賀 万智（東京慈恵会医科大学 環境保健医学講座）
森松 嘉孝（久留米大学医学部環境医学講座）

- S6-1 減圧障害
防衛医科大学校 脳神経外科学講座 和田孝次郎
- S6-2 潜水工事等における減圧障害の現状と予防対策
亀田総合病院救命救急科／日本高気圧潜水医学会減圧障害対策委員会 鈴木 信哉
- S6-3 アマおよびダイビングインストラクターにおける潜水様式と減圧障害発症・予防について
久留米大学医学部環境医学講座 森松 嘉孝
- S6-4 水産養殖業における潜水業務の現状と課題
東京慈恵会医科大学環境保健医学講座／埼玉医科大学医学部社会医学 望月 徹

シンポジウム7 免疫衛生学研究会

3月21日(金) 15:40～17:00 第2会場 S143

「増加するアレルギー疾患 - 予防と治療に挑む医科学研究の最前線 -」

座長：西村 泰光 (川崎医科大学・衛生学)

盧 溪 (産業医科大学産業保健学部 産業・地域看護学)

S7-1 環境化学物質とアレルギー症状との関連—疫学研究からの知見—

北海道大学・院・保健／北海道大学・環境健康科学研究教育センター 池田 敦子

S7-2 環境の変化がなぜアレルギーを増やすのか：生理活性脂質の産生からみる獲得免疫

東京大学・院・農・獣医薬理／放射線動物科学 村田 幸久

S7-3 小児アレルギー疾患の発症予防とアレルギーマーチ

杏林大学・医学部・小児科学教室 成田 雅美

公募シンポジウム1

3月20日(木) 11:50～13:20 第1会場 S147

「現在も続くダイオキシン様化合物の健康影響と最新の国際的動向」

座長：西条 旨子 (金沢医科大学・医・公衆衛生学)

木村 栄輝 (福井大学学術研究院医学系部門 環境保健学分野)

OCS1-1 ダイオキシン暴露の中樞神経系への影響に関する疫学的研究の国際的動向

金沢医科大学・医・公衆衛生学 西条 旨子

OCS1-2 現在も続く枯葉剤由来のダイオキシンによる環境とヒトに与える影響を減ずるための試み

ベトナム軍医大学 Pham The Tai

OCS1-3 臭素系ダイオキシン類のリスク管理に向けた“これまで”と“これから”

国立環境研究所・資源循環領域・資源循環基盤技術研究室 鈴木 剛

OCS1-4 幼若期行動に基づく塩素化・臭素化ダイオキシン類の発達神経毒性評価

福井大学・学術研究院医学系部門・環境保健学分野 木村 栄輝

公募シンポジウム2

3月20日(木) 14:40～16:10 第2会場 S151

「有機フッ素化合物 (PFAS) のリスク評価の現状と今後の課題」

座長：遠山 千春 (東京大学・名誉教授／健康環境科学技術 国際コンサルティング (HESTIC))

OCS2-1 日本における PFAS 汚染の事例から見る想定される発生源と曝露との関わり

京都大学医学研究科環境衛生学分野 原田 浩二

OCS2-2 有機フッ素化合物曝露による次世代影響：北海道スタディからの知見

北海道大学・院・保健科学／北海道大学・環境健康科学研究教育センター 池田 敦子

OCS2-3 有機フッ素化合物 (PFAS) リスク評価書の喫緊の改定と水質基準値の引き下げの必要性

公益社団法人 京都保健会 社会健康医学福祉研究所 小泉 昭夫

公募シンポジウム 3

3月21日(金) 12:20～13:50 第2会場 S155

「出生コホート研究の参加者維持とエンゲージメント向上：ALSPAC とエコチル調査の取組み」

座長：山崎 新 (国立環境研究所 環境リスク・健康領域 エコチル調査コアセンター)

関山 牧子 (国立環境研究所)

OCS3-1 エコチル調査 13歳以降継続調査：参加者コミュニケーションとアセント取得

国立環境研究所 小林 弥生

OCS3-2 エコチル調査 13歳以降継続調査：参加者ポータルと Web 質問票の開発

国立環境研究所 関山 牧子

OCS3-3 ALSPAC における参加者の維持と思春期の参加者参画の向上

ブリストル大学 Lynn Molloy
ブリストル大学 Kate Northstone

OCS3-4 エコチル調査 13歳以降継続調査：ELSI/PPI 研究の実践

理化学研究所 生命医科学研究センター 生命医科学倫理とコ・デザイン研究チーム／

山梨大学大学院総合研究部附属出生コホート研究センター 由井 秀樹

公募シンポジウム 4

3月21日(金) 13:30～15:00 第3会場 S159

「ポスト COVID-19 の医療福祉施設における建築物衛生法の遵守」

座長：林 基哉 (北海道大学大学院工学研究院 建築都市部門 空間デザイン分野 環境空間デザイン学研究室)

宇都宮 啓 (公益財団法人日本建築衛生管理教育センター)

OCS4-1 建築物衛生法の概要

厚生労働省健康・生活衛生局生活衛生課 森川 博司

OCS4-2 高齢者施設の空調換気と感染症対策

国立保健医療科学院 本間 義規

OCS4-3 医療施設の空調換気とクラスター感染

北海道大学大学院工学研究科 林 基哉

OCS4-4 医療福祉施設における建築物衛生の重要性

防衛医科大学校 衛生学公衆衛生学講座 角田 正史

公募シンポジウム 5

3月21日(金) 15:10～16:40 第3会場 S163

「社会医学研究におけるデータサイエンスの展開 若手研究者による事例の紹介」

座長：内田 満夫 (群馬大学・院・数理データ科学講座)

山内 武紀 (昭和大学医学部 衛生学公衆衛生学講座)

OCS5-1 因果媒介分析：近年の応用統計学の発展に関する事例として

横浜市立大学医学部公衆衛生学／

横浜市立大学大学院データサイエンス研究科ヘルスデータサイエンス専攻 桑原 恵介

OCS5-2 空港検疫データを活用した SARS-CoV-2 の出国時検査の効果評価：日本入国者の分析

京都大学・大学院医学研究科・社会健康医学系専攻 リュウシキ

OCS5-3 機械学習を用いた生活習慣病発症予測モデルの構築

群馬大学・大学院・医学系研究科・数理データ科学 大川 貴史

OCS5-4 メンタルヘルス領域における人工知能 (AI) の研究利用

北里大学・医学部・公衆衛生学 渡辺 和広

若手研究者の会 企画 1

3月19日(水) 14:00～15:30 第3会場 S167

「身の回りにおける化学物質とその影響 - 衛生学研究から見えてきたこと -」

座長：北村 祐貴 (自治医科大学・医・環境予防医学)

瀬川悠紀子 (大阪成蹊短期大学 調理・製菓学科／神戸女子大学 家政学部)

YSCM1-1 有機フッ素化合物 (PFAS) による脳機能発達への影響解析

群馬大学・院・医・応用生理学 藤原 悠基

YSCM1-2 マイクロ/ナノプラスチックの曝露がアストロサイトおよびミクログリアに及ぼす影響

東京理科大学薬学部薬学科 環境労働衛生学 宗 才

YSCM1-3 PFASs による細胞内シグナル伝達機構を介する影響の検討

弘前大学大学院保健学研究科生体検査科学領域／

弘前大学大学院保健学研究科生体応答科学研究センター 宮崎 航

YSCM1-4 有機フッ素化合物 (PFAS) と乳がんの疫学研究

順天堂大学医学部衛生学・公衆衛生学講座 (衛生学)／

国立がん研究センター がん対策研究所 伊藤 弘明

YSCM1-5 胎児期 PCB 曝露が出生児の発達に及ぼす影響

国立環境研究所・環境リスク・健康領域・環境疫学研究室 龍田 希

若手研究者の会 企画 2

3月19日(水) 15:30～17:00 第3会場 S173

「若手研究者交流会、若手研究者の会定期会合」

座長：木戸 尊将 (東京慈恵会医科大学 医学部 環境保健医学講座)

木戸 尊将 (世話人代表、東京慈恵会医科大学)

栄徳 勝光 (高知大学)

武田美都里 (九州大学)

宮山 貴光 (東京女子医科大学)

大和田 賢 (東海大学)

林 知里 (兵庫県立大学)

盧 溪 (産業医科大学)

北村 祐貴 (自治医科大学)

原田 浩二 (京都大学)

小林 果 (三重大学)

藤谷 倫子 (京都大学)

瀧口 知彌 (金沢医科大学)

木村 栄輝 (福井大学)

瀬川悠紀子 (大阪成蹊短期大学)

丸山 紗季 (神戸女子大学)

恒益 知宏 (宮崎県)

鈴木 武博 (国立環境研究所)

藤原 悠基 (群馬大学)

中下 千尋 (熊本県立大学)

若手研究者の会 企画3 (ポスター発表)

3月20日(木) 10:00~16:00 ポスター・展示会場 S175

「若手研究者の会・これまでの活動およびアンケート結果の報告」

P1-01 日本衛生学会若手研究者の会：これまでの活動と今後の展望

日本衛生学会若手研究者の会 木戸 尊将

P1-02 日本衛生学会若手研究者の会：アンケート結果および最近の活動の報告

日本衛生学会若手研究者の会 藤谷 倫子

自由集会1 遺伝子・健康行動研究会

3月19日(水) 13:00~14:10 第4会場 S177

「労働とゆとり時間 - 生命・進化論的考察を含めて -」

座長：松本 明子 (佐賀大学医学部 社会医学講座)

FSS1-1 労働とゆとり時間 - 生命・進化論的考察を含めて -

熊本大学大学院 生命科学部 公衆衛生学講座 加藤 貴彦

自由集会2 包括的感染症研究会

3月19日(水) 14:30~16:00 第4会場 S181

「衛生学における感染症研究 ~連携研究会活動の振り返りと今後の展望~」

座長：小林 宣道 (札幌医大・医・衛生)

翠川 裕 (三重大学大学院生物資源学研究所)

FSS2-1 2024年台風11号ヤギの洪水によるラオス下水処理システムと微生物汚染の可視化

三重大学大学院生物資源学研究所 翠川 裕

FSS2-2 全ゲノム時代の細菌分子疫学解析：情報の多寡と、その共有法を探る

札幌医大・医・衛生 漆原 範子

FSS2-3 台風被災復興支援地域における住血吸虫症対策

広島文化学園大学・院・看護・公衆衛生 中村 哲

自由集会3 快適・安全な画像視聴に関する研究会

3月19日(水) 16:20~17:30 第4会場 S185

「環境医学に貢献するスマートヘルスケア」

座長：高田 宗樹 (福井大学大学院工学研究科 知能システム工学専攻 知能基礎講座・非線形科学研究室／福井大学学術研究院工学系部門)

杉浦 明弘 (岐阜医療科学大学・保・放射線技術)

FSS3-1 視覚刺激の動的特性が脳および身体活動に及ぼす影響

岐阜医療科学大学・保・放射線技術 杉浦 明弘

FSS3-2 簡易脳波計の環境医学研究への応用

福井大学大学院工学研究科 大峯 淳郎

FSS3-3 GPTを用いた生体信号生成モデルの検討

福井大学・院・工 中根 滉稀

FSS3-4 温熱環境下における自律神経活動評価

中部学院大学 高田 真澄

ランチョンセミナー 1

3月20日(木) 12:00～12:50 第2会場 S189

座長：宮崎 孝 (埼玉医科大学 医学部 社会医学)

LS1-1 疲れにくい日常生活－良い水の飲用習慣という選択－

神戸大学大学院科学技術イノベーション研究科、日本トリム MD室、東北大学病院 血液浄化療法部 樺山 繁

共催：株式会社日本トリム

ランチョンセミナー 2

3月20日(木) 12:00～12:50 第3会場 S191

座長：亀井美登里 (埼玉医科大学 医学部 社会医学)

LS2-1 特定健診の結果が気になりはじめたらトクホを活用してみませんか
～健康日本21(第三次)を踏まえて～

公益財団法人日本健康・栄養食品協会 矢島 鉄也

共催：公益財団法人日本健康・栄養食品協会

ランチョンセミナー 3

3月21日(金) 12:10～13:00 第3会場 S193

座長：富永 智博 (一般財団法人電気安全環境研究所 電磁界情報センター)

LS3-1 電磁過敏症－WHOの見解－

一般財団法人電気安全環境研究所 電磁界情報センター 大久保千代次

共催：一般財団法人電気安全環境研究所 電磁界情報センター

社会医学系専門医協会指導医講習会

3月20日(木) 15:50～16:50 第1会場 S195

座長：甲田 勝康 (関西医科大学医学部 衛生・公衆衛生学講座)

FRM-1 社会医学系専門医制度の概要について

環境省・大臣官房・環境保健部 前田 光哉

市民公開講座 日本学術会議 公開シンポジウム

3月21日(金) 15:30～17:00 第1会場 S199

「環境リスクと正義」

挨拶・座長：中村 桂子 (東京科学大学)

座長：上田 佳代 (北海道大学大学院医学研究院 社会医学分野 衛生学教室)

OPS-1 プラネタリー・ジャスティス

京都大学大学院地球環境学堂 宇佐美 誠

OPS-2 気候正義：ベトナム北部山岳地域におけるプラネタリーヘルス研究

広島大学 IDEC 国際連携機構プラネタリーヘルスイノベーションサイエンスセンター／

広島大学先進理工系科学研究科環境保健科学研究室

鹿嶋小緒里

OPS-3 プラネタリーヘルスダイエットへの取り組み

長崎大学・院・熱帯医学・グローバルヘルス研究科・プラネタリーヘルス学環

春日 文子

OPS-4 グローバルな化学物質管理とサステナビリティの志向性

花王株式会社研究開発部門

藤井 健吉

挨拶 橋爪 真弘 (東京大学大学院医学系研究科国際保健学専攻 国際保健政策学)

若手優秀発表賞選考会 (口演発表)

3月19日(水) 13:00～14:00 第3会場 S203

座長：市原佐保子 (自治医科大学医学部 環境予防医学講座)

O07-04 地域住民における尿中ヒ素と血漿メタボロームとの関連の解析

慶應義塾大学医学部衛生学公衆衛生学

枝川 竣

O01-01 炭素ナノ粒子の妊娠期曝露と *Setd5* 変異の重複による自閉症リスクの相乗的な増加

山口東京理科大学・薬・薬・衛生化学

小野田淳人

O07-08 一般集団におけるテルル曝露と高血圧の関連性

名古屋大学・院・医・環境労働衛生学／

名古屋大学卓越大学院プログラム 情報・生命医科学コンボリューション on グローカルアライアンス卓越大学院／

日本学術振興会特別研究員 DC1

香川 匠

O08-04 2022年の東京都データを使用した SARS-CoV-2 予防接種の効果とその持続期間の推定

京都大学 大学院医学研究科 社会健康医学系専攻 環境衛生学

西村 友里

O14-01 加熱式たばこ煙曝露によるマウス肺における炎症と microRNA 発現量変化

自治医科大学・医・環境予防医学講座

松本 和真

一般演題 (口演発表)

一般演題 1

3月20日(木) 9:10~10:50 第3会場 S208

「大気、水、物理因子および放射線と健康・疾病」

座長：西脇 祐司 (東邦大学医学部 社会医学講座衛生学分野)

栗原 伸公 (神戸女子大学家政学部 管理栄養士養成課程)

O01-01 炭素ナノ粒子の妊娠期曝露と *Setd5* 変異の重複による自閉症リスクの相乗的な増加

山口東京理科大学・薬・薬・衛生化学 小野田 淳人

O01-02 Smartphone を用いた個人行動記録システムの構築 - 屋内 / 屋外判定の検討 - 第二報

東海大学 衛藤 憲人

O01-03 出芽酵母の増殖に及ぼす様々な可聴音波の影響

神戸女子大学・家政・衛生学 平野 璃音

O01-04 熱中症救急搬送データを用いた年齢階層別暑熱順化予測

東洋大学・食環境科学部・健康栄養学科 上野 哲

O01-05 平成30年7月豪雨災害が救急搬送数へ及ぼす影響：広島市と呉市における検討

北海道大学・医学部 信田龍之介

O01-06 機械学習を用いた家庭内入浴中の溺死発生の予測：死亡票を用いた全国調査

奈良県立医科大学 疫学・予防医学講座 田井 義彬

O01-07 夜間室内騒音と夜間血圧の関係：平城京スタディ横断分析

奈良県立医科大学 疫学・予防医学講座 山上 優紀

O01-08 双葉町・大熊町における特定帰還居住区域の環境放射能評価

長崎大学・大学院・医歯薬総合研究科・災害、被ばく医療科学共同専攻科 古賀 仁実

O01-09 除去土壌の再利用およびその情報意図に関連する要因の検討

長崎大学・医歯薬学総合研究科・災害、被ばく医療科学共同専攻 テラダ ステイブ

O01-10 福島第一原発事故による国内特定県の市販山菜、キノコにおける放射性セシウムの比較研究

獨協医科大学国際疫学研究室 木村 真三

一般演題 2

3月20日(木) 9:10~11:00 第4会場 S210

「感染症・感染症対策／新型コロナウイルス感染症」

座長：宮武 伸行 (香川大学医学部 人間社会環境医学講座 衛生学教室)

野村 恭子 (秋田大学大学院医学系研究科 衛生学・公衆衛生学講座)

O02-01 未診断 HIV 感染者の疫学的特性の検討

京都大学・院・医学研究科・社会健康医学系専攻・環境衛生学 藤原 聖子

O02-02 医療専門職大学学生におけるテキストマイニングを用いた梅毒と AIDS に対する印象の比較

香川大学・医学部・衛生学／岡山医療専門職大学健康科学部理学療法学科 那須 宣宏

O02-03 医療系専門職大学学生における HPV ワクチンの印象～テキストマイニングを用いた分析～

香川大学・医学部・衛生学／岡山医療専門職大学・健康科学部・理学療法学科 横山 暁大

O02-04 日本におけるヒトパピローマウイルス伝播とワクチン接種の数理モデル研究

京都大学医学研究科 喬 佳穎

- O02-05 2024年3月に発生した麻疹アウトブレイクの疫学的分析
京都大学 大学院医学研究科 小林 鉄郎
- O02-06 日本における2023年エムポックス流行に対する公衆衛生介入の評価
京都大学・院・医・環境衛生学 林 陽香
- O02-07 日本人旅行者のチクングニア熱動向に関する疫学的分析
京都大学・医学研究科・医学専攻・環境衛生学 矢野 龍一
- O02-08 デルタ変異株期のCOVID-19ワクチン接種抗体価に対する飲酒と年齢の影響
北部地区医師会病院・検診科 岸本 拓治
- O02-09 COVID-19流行下の総死因・死因別の病院での死亡割合の変化：分割時系列分析
京都大学大学院・医学研究科・社会健康医学系専攻・健康情報学分野／
浜松医科大学 健康社会医学講座 赤松 友梨
- O02-10 コロナ禍の大学生のインターネット依存と共感性に抑うつに対する交互作用はあるか
秋田大学・院・医学系研究科・衛生学公衆衛生学講座 織田 栄子
- O02-11 銅鉄合金の抗菌性とその可視化
三重大学大学院生物資源学研究所 翠川 裕

一般演題 3

3月20日(木) 13:00～14:00 第3会場 S213

「生活習慣病（循環器疾患・糖尿病・肝疾患・その他）」

座長：上島 通浩（名古屋市立大学大学院医学研究科 環境労働衛生学分野）

- O03-01 必須微量元素‘亜鉛’が糖代謝と動脈硬化に及ぼす影響
東京慈恵会医科大学 環境保健医学講座 須賀 万智
- O03-02 下肢動脈疾患における血中低分子量ペプチドと下肢虚血との関連性
社会福祉法人恩賜財団済生会 山形済生病院 心臓血管外科 外田 洋孝
- O03-03 加熱式たばこ主流煙の分析 —有害化学物質90%削減は本当なのか？—
国立保健医療科学院 稲葉 洋平
- O03-04 エコチル調査参加児におけるFibroScanを用いた脂肪性肝疾患指標の予測因子
名古屋市立大学・院・医・環境労働衛生学 伊藤 由起
- O03-05 慢性血液透析患者における様々な座位行動の指標と健康関連QOLとの関連
香川大学医学部衛生学 菅原健太郎
- O03-06 奈良県住民健診データに基づく食事速度と糖尿病の関連についての歴史的コホート研究
奈良県立医科大学・疫学予防医学教室 佐久間隼人

一般演題 4

3月20日(木) 13:00～14:00 第4会場 S214

「高齢者保健・福祉／ストレス、行動科学等／免疫」

座長：日野浦拓之（宮崎大学医学部 公衆衛生学教室）

- O04-01 過疎地域に居住する高齢者の身体的フレイルに与える閉じこもりと孤独感の影響
秋田大学・医・医学科 太田 奈歩

- 004-02 高齢者の冬季における室温と生活活動時間に関する横断研究
 奈良県立医科大学・疫学予防医学 高田 雅
- 004-03 看取りを実践する看護職・介護職・ケアマネジャーにおける災害への準備状況実態調査
 原爆後障害医療研究所・国際保健医療福祉学研究分野 入里 恵子
- 004-04 地域包括支援センターにおける災害時支援の実態に関する調査
 長崎大学・院・医歯薬学総合研究科・災害・被ばく医療科学共同専攻 松尾 美香
- 004-05 通所介護サービス利用者における幸福感に関連する要因
 筑波大学大学院 袁 梦舸
- 004-06 一般住民における血中 IgG 濃度の地域別評価
 宮崎大学・医・公衆衛生学 日野浦拓之

一般演題 5

3月20日(木) 14:10～15:00 第3会場 S216

「生活習慣病（悪性新生物）／遺伝子・エピジェネティクス」

座長：及川 伸二（三重大学大学院医学系研究科 基礎医学系講座 環境分子医学）

- 005-01 サルビアノール酸 B による DNA 損傷機構
 三重大学・院・医・環境分子医学／三重県立看護大学 看護学部 平生祐一郎
- 005-02 新規がん予防標的 GGCT 阻害剤スクリーニングによる plumbagin の同定
 京都府立医科大学・院・医・創薬医学 谷口 恵香
- 005-03 家族性大腸腺腫症に対する予防法の開発に向けた基礎的検討
 京都府立医科大学・院・医・創薬医学 安田 周祐
- 005-04 乳がん組織における α -parvin 発現の検討：臨床要因との相関解析
 九州大学・院・工・都市研究センター／京都大学・院・医・医学教育国際化推進センター 武田美都里
- 005-05 エピジェネティック・クロックによる生物学的年齢と身体活動の関連解析
 岩手医科大学・医歯薬総合研究所・生体情報解析部門 永田 雅俊

一般演題 6

3月20日(木) 14:10～15:00 第4会場 S217

「地域保健・地域医療・学校保健（当該領域の健康増進・体力・運動、健康教育・喫煙問題含む）／難病・特定疾患／国際保健」

座長：渡辺 知保（長崎大学大学院プラネタリーヘルス学環／熱帯医学・グローバルヘルス研究科）

- 006-01 学生の睡眠習慣・スクリーンタイムと疲労自覚症状との関連
 国立大学法人・新潟大学・人文社会科学系 笠巻 純一
- 006-02 スマートフォンアプリ「とほ活」を利用した健康とウェルビーイングに関する調査
 富山大学・医・公衆衛生学 土田 暁子
- 006-03 COVID-19 パンデミックが中国における子供の体力と近視率に及ぼす影響について
 早稲田大学スポーツ科学学術院 舒 浩ろ
- 006-04 プラネタリーヘルス・ロードマップとアクションプランに係る国内外の動向
 長崎大学・院・プラネタリーヘルス学環／プラネタリーヘルスアライアンス 日本ハブ 渡辺 知保

006-05 神経線維腫症 2 型患者の神経症状と QoL : 指定難病データベースを用いて

東京慈恵会医科大学・医・環境保健医学講座 山内 貴史

一般演題 7

3月20日(木) 15:20~16:40 第3会場 S218

「金属の生態影響、動態等」

座長: 平工 雄介 (福井大学学術研究院医学系部門 国際社会医学講座 環境保健学分野)
柳澤 裕之 (東京慈恵会医科大学)

007-01 塩化インジウムを曝露した肺上皮細胞における上皮間葉転換の誘導

福井大学・学術研究院医学系部門・環境保健学分野 木村 栄輝

007-02 インジウム化合物に曝露したラットの肺組織における遺伝子発現の網羅的解析

福井大学学術研究院医学系部門 環境保健学分野/三重大学大学院医学系研究科 環境分子医学 平工 雄介

007-03 RNA-seq を用いたヒ素曝露による肝臓の細胞老化維持機構の検討

国立環境研究所 岡村 和幸

007-04 地域住民における尿中ヒ素と血漿メタボロームとの関連の解析

慶應義塾大学医学部衛生学公衆衛生学 枝川 竣

007-05 低濃度メチル水銀と脂肪酸の曝露が肝細胞に及ぼす影響: フェロトシスに着目した解析

東京工科大学・院・医療技術学研究・臨床検査学 藤間 空良

007-06 チッソ排水口変更が引き起こした水俣病患者発生の拡散: 患者脳病変を指標とした解析

国立水俣病総合研究センター 坂本 峰至

007-07 亜鉛欠乏ラットのうつ様行動と中枢神経系の炎症反応の解析

東京慈恵会医科大学・医・環境保健医学 天谷 亮介

007-08 一般集団におけるテルル曝露と高血圧の関連性

名古屋大学・院・医・環境労働衛生学/名古屋大学卓越大学院プログラム 情報・生命医科学
コンボリューション on グローカルアライアンス卓越大学院/日本学術振興会特別研究員 DC1 香川 匠

一般演題 8

3月20日(木) 15:20~16:40 第4会場 S220

「新型コロナウイルス感染症」

座長: 西浦 博 (京都大学大学院医学研究科 社会健康医学系専攻環境衛生学分野)
須賀 万智 (東京慈恵会医科大学 環境保健医学講座)

008-01 ワクチン導入前の各国における新型コロナウイルス感染症流行時のマスク着用効果の推定

京都大学・院・医・社会健康医学 永田 万結

008-02 日本における新型コロナウイルスパンデミック第1~3波時の公衆衛生介入効果について

京都大学大学院医学研究科環境衛生学分野 Swe Thein Min

008-03 新型コロナウイルス感染症第8波におけるワクチン接種の死亡抑制効果

山梨県峡南保健福祉事務所 (峡南保健所) 岩佐 敏

008-04 2022年の東京都データを使用したSARS-CoV-2予防接種の効果とその持続期間の推定

京都大学 大学院医学研究科 社会健康医学系専攻 環境衛生学 西村 友里

008-05 新型コロナウイルス感染症の治療薬投与による2次感染予防の最適化

京都大学・大学院・医学研究科・環境衛生学分野 雨宮 優理

- 008-06 わが国における第1波から6波までのCOVID-19の死亡リスクと診断バイアスの推定
京都大学医学研究科 張 同
- 008-07 クラスタ間での伝達を記述する次世代行列を用いたCOVID-19流行の再構築
京都大学大学院・医学研究科・社会健康医学系専攻・環境衛生学分野 林 克磨
- 008-08 日本におけるCOVID-19対策としての日常的なマスク着用：ゲーム理論の応用
京都大学 大学院医学研究科 健康危機管理情報解析学研究分野 リ ティエンウィン

一般演題 9

3月21日(金) 9:00～10:40 第3会場 S222

「予防医学と健康増進／その他」

座長：山崎 雅之（島根大学人間科学部 人間科学科）
武藤 剛（北里大学医学部 衛生学）

- 009-01 糖代謝に影響を与える新規遺伝子多型
島根大学・人間社会科学研究科・健康行動科学 中村 優斗
- 009-02 腎血管性高血圧モデルの高血圧予防を目指した昆布出し殻の活用法の開発
大阪成蹊短期大学・調理・製菓／神戸女子大学・家政・衛生学 瀬川悠紀子
- 009-03 腎血管性高血圧モデルラットにおける昆布出し殻摂取による腸内細菌叢への影響
神戸女子大学・家政・衛生学 春井 彩花
- 009-04 回復期リハビリテーション病棟における調理活動が食事摂取にもたらす影響
神戸女子大学・家政・衛生学／泉佐野優人会病院・栄養部 南 由子
- 009-05 中高齢者におけるビタミンB12補充が骨代謝マーカーに及ぼす影響
金沢大学衛生学・公衆衛生学 原 章規
- 009-06 更年期から老年期の女性における尿失禁と生活環境因子及び社会的支援との関連
秋田大学大学院・医学系研究科・衛生学・公衆衛生学講座 鄭 松伊
- 009-07 TAS2R19 遺伝子多型の塩分摂取量に及ぼす影響
島根大学人間科学部 山崎 雅之
- 009-08 身体活動の変容ステージが前熟考期の者における身体活動・健康への関心の検討
東京慈恵会医科大学・医学部・環境保健医学講座 島崎 崇史
- 009-09 都市部地域住民コホートの成果から実装と均てん化に向けた心不全重症化予防事業
国立循環器病研究センター 健診部 小久保喜弘
- 009-10 安置所を含めた厨房におけるナノバブル水の活用と洗浄効果（パイロット試験）
松本大学大学院健康科学研究科 弘田 量二

一般演題 10

3月21日(金) 9:00～10:40 第4会場 S225

「健康危機管理（リスクコミュニケーション、災害保健含む）／疫学とその応用／その他」

座長：高村 昇（長崎大学原爆後障害医療研究所 国際保健医療福祉学研究分野（原研国際））
上田 佳代（北海道大学大学院医学研究科 社会医学分野 衛生学教室）

- 010-01 FDNPP 事故後の福島における空間的スティグマへの対処と地域復興の促進
長崎大学・原爆後障害医療研究所・国際保健医療福祉学研究分野 劉 夢潔

- O10-02 福島県富岡町自家消費食品の放射性セシウム濃度経年変化と預託実効線量評価
長崎大学・医歯薬学総合研究科・災害・被ばく医療科学共同専攻／
長崎大学・原爆後障害医療研究所・国際保健医療福祉学研究分野（原研国際） アジョーロワ メーリム
- O10-03 福島原発事故後の放射線リスク認知と不確かさ不耐性特性との関連
長崎大学・原爆後障害医療研究所・国際保健医療福祉学研究分野 柏崎 佑哉
- O10-04 東京電力福島第一原子力発電所周辺の元住民の帰還意向に及ぼす処理水放流の影響
長崎大学・先進予防医学共同専攻・国際保健医療福祉学研究分野／
長崎大学・原爆後障害医療研究所・国際保健医療福祉学研究分野 ザビーロワ アイジャン
- O10-05 福島第一原発処理水初回放出前後における公衆懸念の比較分析
長崎大学・原爆後障害医療研究所・国際保健医療福祉学研究分野 肖 旭
- O10-06 東京電力福島第一原子力発電所から放出されている処理水についての大学生の認識
長崎大学・医歯薬学総合研究科・災害・被ばく医療科学共同専攻／
長崎大学・原爆後障害医療研究所・国際保健医療福祉学研究分野（原研国際） 松尾 采樹
- O10-07 福島第一原発事故後の除染で生じた除去土壌の再生利用に関する意識調査
長崎大学・原爆後障害医療研究所・国際保健医療福祉学研究分野 渡辺 智子
- O10-08 福島県の複合災害を継承する語り部の困難経験に関連する要因
長崎大学原爆後障害医療研究所 松永妃都美
- O10-09 救急安心センターによる電話相談が救急出動に与える影響：神戸における中断時系列研究
北海道大学・院・医・衛生学 呉 雨奇
- O10-10 自衛隊員の人口ダイナミクスのモデル化による年齢分布の捕捉と予測
京都大学・医・ヘルスセキュリティセンター 西浦 博

一般演題 11

3月21日(金) 10:50～11:50 第3会場 S227

「母子保健・小児保健」

座長：山元 恵（国立水俣病総合研究センター 環境・保健研究部）

- O11-01 幼小児期の体重増加と8歳時のアラニンアミノ基転移酵素値
高知大学・医学部・環境医学教室／高知大学・小児保健・環境医学研究センター ジェピー ノオン
- O11-02 離乳食・幼児食を介した小児のメチル水銀と鉄の摂取実態
国立環境研究所・環境リスク・健康領域 龍田 希
- O11-03 妊娠初期における両親の新型タバコの喫煙状況と妊娠初期の嘔気・嘔吐との関連
東邦大学医学部社会医学講座衛生学分野 秋山 実季
- O11-04 一時保護された被虐待児童の口腔内状況に関する報告
京都大学大学院・総合生存学館 許 以寧
- O11-05 新型コロナウイルス感染症における恐怖と産後うつとの関連：大規模全国調査 (JACSIS) より
聖路加国際大学大学院公衆衛生学研究科修士課程 山崎あかり
- O11-06 母親となったHPVワクチン接種対象世代－わが子へのワクチン接種意向とその特徴－
昭和女子大学・人間社会学部 木村美也子

一般演題 12

3月21日(金) 10:50~12:00 第4会場 S229

「産業保健・労働衛生／国際保健／疫学とその応用」

座長：中澤 祥子（東海大学医学部 基盤診療学系 衛生学公衆衛生学）

大平 哲也（福島県立医科大学医学部 疫学講座）

- O12-01 マウスにおけるマルチカーボンナノチューブ誘発肺炎症に対するスルフォラファンの効果
東京理科大学、薬学部 アハメッド サレ
- O12-02 就労女性の更年期症状に影響を及ぼす危険因子についての検討
内閣府 出口 恭子
- O12-03 ネパール人技能実習生を対象とした異文化適応と性と生殖に関する USHAJAPAN の支援活動
東海大学 幕張ヒューマンケア学部 看護学科 河田 里奈
- O12-04 職域におけるがん検診普及戦略—ヒートマップと対応分析によるニーズの可視化—
東海大学医学部・基盤診療学系・衛生学公衆衛生学 酒井 洸典
- O12-05 科学的根拠に基づくがん検診に関するマニュアルの認知度調査
東海大学・医学部・基盤診療学系・衛生学公衆衛生学 中澤 祥子
- O12-06 労働環境とうつ症状発現との関連についての前向き研究
福島県立医科大学医学部疫学講座 佐藤愛咲子
- O12-07 就労女性における更年期障害の医薬品処方の方次推移：大規模データベースによる検証
秋田大学・医学部・医学科 清水 紀翔

一般演題 13

3月21日(金) 13:30~14:30 第4会場 S231

「化学物質の生態影響、動態等（外因性内分泌かく乱物質、農薬、有機溶剤、ケイ素・アスベスト、その他）1」

座長：市原佐保子（自治医科大学医学部 環境予防医学講座）

- O13-01 再生プラスチックペレットに含まれる PFAS 分析：資源循環の視点から
第一薬科大学・薬 藤井由希子
- O13-02 フッ素化アルキル物質 PFAS のヒトバイオモニタリング
京都大学医学研究科環境衛生学分野 原田 浩二
- O13-03 日本人集団における CYP2B6 遺伝子多型と血清中 PCBs および OH-PCBs との関連性
京都大学医学研究科 呂 兆卿
- O13-04 農薬類によるグリアーニューロン間相互作用の攪乱を介した新たな神経毒性機序の解明
富山大学・学術研究部・薬学・和漢系 平野 哲史
- O13-05 NF- κ B 阻害剤は DAMP の抑制を介して肺上皮細胞における炎症反応を軽減する
福井大学学術研究院医学系部門 環境保健学 アハメッド シャリフ
- O13-06 炎症性腸疾患共培養系モデルにおけるナノプラスチックの細胞毒性評価
自治医科大学・医・環境予防医学 北村 祐貴

一般演題 14

3月21日(金) 14:40~15:40 第4会場 S232

「化学物質の生態影響、動態等（外因性内分泌かく乱物質、農薬、有機溶剤、ケイ素・アスベスト、その他）2」

座長：道川 武紘（東邦大学医学部 社会医学講座 衛生学分野）

- O14-01 加熱式たばこ煙曝露によるマウス肺における炎症と microRNA 発現量変化
自治医科大学・医・環境予防医学講座 松本 和真
- O14-02 ナノ／マイクロプラスチックが腸管免疫微小環境に及ぼす影響
名古屋大学・院・医・環境労働衛生学 春里 暁人
- O14-03 日本人集団における血清中 PFAS の半減期の推定
京都大学医学研究科環境衛生学分野 原田 浩二
- O14-04 o- トルイジンとその代謝物は膀胱上皮細胞に酸化・ニトロ化 DNA 損傷を誘発する
福井大学学術研究院医学系部門環境保健学 陳 海蛟
- O14-05 妊娠期の低濃度メチル水銀曝露が次世代の神経幹細胞に及ぼす影響
藤田医科大学 医学部 衛生学 若杉 拓哉
- O14-06 胎児期フタル酸エステル類混合曝露と前思春期の性ホルモンとの関連：北海道スタディ
北海道医療大学・大学院・薬学研究科／北海道大学大学院保健科学院 安田 彩夏
-

一般演題 15

3月21日(金) 15:50~16:30 第4会場 S234

「国民栄養・食品保健／生物学的モニタリング・バイオマーカー」

座長：山田 宏哉（藤田医科大学医学部 衛生学）

- O15-01 ホオズキ抽出物の最適化とプレバイオティクス応用の探索
ハルビン商業大学 宋 雨桐
- O15-02 マウスのスクラロース摂取が糖脂質代謝に及ぼす影響の解明
藤田医科大学・院・医療科学研究科 河村 悠斗
- O15-03 アルコールフラッシュ及び飲酒習慣と自閉スペクトラム症との関係の解明
大阪健康安全基盤研究所・公衆衛生部・疫学解析研究課 清水 悠路
- O15-04 食物摂取頻度調査票の妥当性・再現性の検証：東北メディカル・メガバンク計画
東北大学東北メディカル・メガバンク機構 村上 慶子

一般演題 (ポスター発表)

若手優秀発表賞選考会 (ポスター発表)

3月20日(木) 10:00～16:00 ポスター・展示会場 S235

座長: 辻 真弓 (産業医科大学医学部 衛生学)

1-2 大気、水、物理因子および放射線と健康・疾病

P1-03 脳血流, 脳血流自動調節能の男女差 一過重力負荷の影響を含めて一

日本大学・医学部・社会医学系・衛生学分野 三宅 和恵

1-3 金属の生態影響、動態等

P1-04 テルルの経口曝露がマウスの血圧に及ぼす影響

名古屋大学・院・医・環境労働衛生学 CHEN DIJIE

1-4 生物学的モニタリング・バイオマーカー

P1-05 除草剤の複合曝露影響評価に資する尿中代謝物 MS2 ライブラリの構築

名古屋市立大学・院・医・環境労働衛生学 岩崎 楓生

1-5 予防医学と健康保持増進

P1-06 フェルラ酸の摂取は低濃度リポ多糖の投与による血圧上昇を抑制する

神戸女子大学・家政・衛生学 丸山 紗季

1-6 母子保健・小児保健

P1-07 妊娠期ビタミンD欠乏が次世代の糖代謝に与える影響について

名古屋大学・院・医・総合保健学 林 由美

3月20日(木) 10:00～16:00 ポスター・展示会場 S241

1-7 大気、水、物理因子および放射線と健康・疾病

P1-08 低吸収線量照射時の細菌の放射線感受性

大阪物療大学・保健医療学部 武田 英里

P1-09 画像解析による環境騒音中の低周波音の物理的評価

名古屋大学・院・医・環境労働衛生学/藤田医科大学・医・衛生学 DENG YUQI

P1-10 国際宇宙ステーション模擬環境下における体液シフト強度が脳内酸素飽和度へ及ぼす影響

日本大学・医学部・社会医学系衛生学分野 加藤 智一

P1-11 化学物質高感受性集団の心理的特性 (2) -構造方程式モデリングによる検討-

大阪国際大学 青野 明子

P1-12 皮なめし工場群における排水路遮断が環境に与える影響

名古屋大学・院・医・環境労働衛生学 田崎 啓

1-8 金属の生態影響、動態等

P1-13 PC12細胞における重金属誘発毒性に対するSe、Znおよびポリフェノールの緩和機構

北海道大学大学院地球環境科学研究院 藏崎 正明

P1-14 THP-1を使用したインジウム化合物及び酸化チタンの毒性評価

高知大学医学部 環境医学教室 OBOUR・AIKINS BRIDGETTE

- P1-15 点鼻投与によるインジウムモデルマウスの作成と BALF の分析
高知大学医学部 環境医教室 丸尾 奈生
- P1-16 妊娠期無機ヒ素曝露による仔世代オスマウスでの腸のバリア機能低下と肝腫瘍増加
国立環境研究所 鈴木 武博
- P1-17 保育所給食に含まれるメチル水銀量の推定
尚綱学院大学・健康栄養学類 柳沼 梢
- P1-18 Rubicon ノックダウン細胞における銀ナノ粒子の細胞死影響と分子基盤の解析
東京女子医科大学・医・衛生学公衆衛生学 宮山 貴光
- P1-19 マウス生殖発生に及ぼすニッケル投与の影響
独立行政法人労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所 小林 健一
- 1-9 化学物質の生態影響、動態等 (有機溶剤、ケイ素・アスベスト、その他)
- P1-20 ヒト単球由来マクロファージに対する MWCNT の細胞傷害性における性ホルモンの影響
東京理科大学・薬学部 村木 志帆
- P1-21 非晶質シリカナノ粒子曝露がマウス肺に及ぼす影響と Nrf2 の役割
東京理科大学・院・薬・環境労働衛生学 山崎 京香
- P1-22 各種加熱式たばこ製品から発生する活性酸素種量の測定
国立保健医療科学院 楠瀬 翔一
- P1-23 DNA 修復機能部分欠損メダカでのマイクロプラスチック曝露による病理増悪効果の検討
杏林大学・医・衛生学公衆衛生学 荻田 慎一
- P1-24 A 549 細胞を用いた金属酸化ナノ粒子の in vitro 小核試験による変異原性評価
東京慈恵会医科大学・環境保健医学講座 関 良子
- 1-10 化学物質の生態影響、動態等 (外因性内分泌かく乱物質、農薬)
- P1-25 ハウスダストを介した PFAS、BP、PE、PFR の曝露とリスク評価：北海道スタディ
京都大学医学研究科環境衛生学分野 藤谷 倫子
- P1-26 Neuro-2a 細胞を用いた PFAS によるニューロンへの毒性影響評価
群馬大学・医・医 太田莉々香
- P1-27 PFOS 曝露による甲状腺ホルモン系を介した小脳細胞への影響とメカニズム
群馬大学・院・医・応用生理学 藤原 悠基
- P1-28 有機フッ素化合物によるマイクロ RNA を介した口蓋裂発症機序解明
岐阜医療科学大学・薬・薬理／北里大・医・衛生／金城学院大・薬・薬理 吉岡 弘毅
- P1-29 胎児期フッ素曝露による若齢マウスへの影響
順天堂大学・医・衛生学・公衆衛生学講座 (衛生学) 細川まゆ子
- P1-30 ベトナム人小児における周産期ダイオキシン暴露とう蝕の罹患との関連
金沢医科大学・医学部・公衆衛生学 瀧口 知彌
- P1-31 幼若期パラジクロロベンゼン曝露による雄性生殖発達への影響
鈴鹿医療科学大学・薬 坂 晋
- 1-11 ストレス、行動科学等
- P1-32 摂食条件が摂食率や美味しさに与える影響－学校給食を想定したメニューでの検討－
東洋大学・食環境・健康栄養・応用栄養学／神戸女子大学・院・家政学・衛生学 大瀬良知子

- P1-33 大学生におけるストレス度と微量栄養素摂取状況および生活習慣との関連
甲子園大学・栄養学部・栄養学科 亀尾 聡美
- P1-34 首尾一貫感覚の各構成要素の連続・非連続性—SOC-29 を用いた Taxometric 分析—
甲南大学・文 福井 義一
- 1-12 健康危機管理（リスクコミュニケーション、災害保健含む）
- P1-35 東日本大震災後の高齢者のプレハブ仮設住宅居住経験と新規要支援・要介護認定の関連
岩手医科大学衛生学公衆衛生学講座 高梨 信之
- 1-13 予防医学と健康保持増進
- P1-36 地域一般住民における孤独感とスリープヘルスの関連：質問紙調査
京都大学大学院医学研究科社会疫学分野 佐藤 絢香
- P1-37 高齢者における寒冷期の室温と身体活動に関する横断研究
奈良県立医科大学・疫学予防医学 今井 勇気
- P1-38 未閉経女性における更年期症状と性ホルモンの関連
名古屋市立大学大学院医学研究科環境労働衛生学 館 明日香
- P1-39 COVID-19 パンデミック後の急性アルコール中毒による救急搬送の4年間の比較
高知大学医学部附属病院次世代医療創造センター 南 まりな
- 1-14 人口統計・保健統計
- P1-40 二次医療圏単位の人口格差の将来推計
久留米大学・医学部・公衆衛生学 谷原 真一
- P1-41 日本における地域区別にみた COVID-19 パンデミック中の月別男児出生割合の動向
埼玉医科大学・医・社会医学 高橋美保子
- 1-15 地域保健・地域医療・学校保健（当該領域の健康増進・体力・運動、健康教育・喫煙問題含む）
- P1-42 子どもの肥満度と保護者の主観的健康管理能力、ヘルスリテラシーの関連について
青森県立保健大学 健康科学部 播摩 優子
- P1-43 青森県内の小中学生の肥満と運動習慣の実態調査
青森県立保健大学・理学療法学科 新岡 大和
- P1-44 青森県の小・中学生の肥満と主食摂取と食事パターンの関連
青森県立保健大学 古川 照美
- P1-45 行政保健師におけるジョブローテーションに対する意見分析（2）
富山県立大学・看護学部・看護学科 朝倉 理映
- P1-46 行政保健師のキャリア発達に効果的なジョブローテーション部署の検討（1）
富山県立大学・看護学部・看護学科 朝倉 理映
- P1-47 家族構成の影響でおこる不眠は、社会関係資本によって縮小できるか
東邦大学医学部社会医学講座 衛生学分野 吉田 彩
- P1-48 喫煙歴を有する者の性格、運動習慣及びピークフロー値の特性に関する一考察
公立小松大学・保健医療学部・看護学科 高木 祐介

1-16 産業保健・労働衛生

P1-49 大学病院に勤務する看護師における労働環境の12年間の変遷と心身の健康との関係

九州大学・データ駆動イノベーション推進本部・健康医療DX推進部門 錦谷まりこ

P1-50 勤労者の疾病傾向と食生活習慣との関連

郡山女子大学 星 千歳

P1-51 企業でのエイジフレンドリーの推進 ～エイジフレンドリーと食生活習慣との関連～

郡山女子大学 伊藤 央奈

P1-52 中小規模運送業者トラックドライバーのがん検診受診と主観的健康感との関連

帝京大学 医療技術学部 山崎 恭子

1-17 国民栄養・食品保健

P1-53 老化促進モデルマウスにおけるアグマチン摂取の老化への影響

広島大学・大学院・人間社会科学研究科 原田真里那

P1-54 日本人高齢者の経済状況による食生活・健康格差の推移：2004年と2014年の反復横断研究

群馬大学 町田 大輔

P1-55 食品ロス行動と社会経済的要因との関係の年次推移（2016～2020年）：反復横断研究

群馬大学 町田 大輔

P1-56 食事撮影記録で把握した夜間絶食時間と筋力・骨格筋量との負の横断関連

武庫川女子大学 大滝 直人

P1-57 緑茶摂取とフレイルとの関連—北海道岩見沢市の地域在住高齢者を対象とした縦断研究

北海道大学・大学院医学院・公衆衛生学教室／北海道大学病院・臨床研修センター 春原 怜史

1-18 高齢者保健・福祉

P1-58 高齢者の移動手段階閉じこもり出現率の比較

埼玉医科大学医学部社会医学 御供 沙織

P1-59 地域高齢者のICT使用とフレイル該当割合の関係

埼玉医科大学・医学部・社会医学 太田 晶子

P1-60 介護付有料老人ホームにおける褥瘡対策スクリーニング・ケア報告書に基づく評価

産業医科大学・医学部・衛生学／国立研究開発法人・産業技術総合研究所・人間拡張研究センター 峰 悠子

P1-61 元気高齢者のオーラルフレイルに關与する身体心理的因子の検討

宇都宮大学・地域デザイン科学部 西山 緑

1-19 生活習慣病（悪性新生物・循環器疾患・糖尿病・肝疾患・その他）

P1-62 低酸素環境下でのアンドログラホリドの作用機序

東海大学医学部衛生学公衆衛生学 大和田 賢

P1-63 大腸がん幹細胞のメタボローム解析による肝転移メカニズムの解明

埼玉医科大学・医学部・社会医学 宮崎 利明

P1-64 次世代プロテオミクスDIA法による認知機能低下予測尿バイオマーカー探索

新潟大学・院・医歯学系・社会環境医学分野 渡邊 裕美

P1-65 妊婦における社会経済要因・喫煙と妊娠前の低体重・肥満との関連（エコチル調査）

旭川医科大学 社会医学講座 西條 泰明

1-20 感染症・感染症対策

- P1-66 ミャンマー由来 ST9 型黄色ブドウ球菌の全ゲノム解析：分子疫学的特徴と系統進化
札幌医科大学・医学部・衛生学講座 漆原 範子
- P1-67 日本におけるインフルエンザ亜型の動態：時系列解析からの知見
京都大学大学院・総合生存学館 許 以寧
- P1-68 コロナ禍における大阪府内の地域間移動量と RS ウイルス感染の空間的拡散の分析
大阪健康安全基盤研究所 三山 豪士
- P1-69 わが国の 0 - 6 歳の小児結核データを基にした年間感染リスクと発症率・診断率の推定
京都大学・大学院・医学研究科 岡田 雄大

1-21 精神保健・福祉

- P1-70 2009 から 2022 年の日本における地域別の自殺率推移の検討
旭川医科大学・社会医学講座 吉岡 英治

1-22 遺伝子・エピジェネティクス

- P1-71 うつ病におけるテロメア短縮と心理尺度および SLC6A4 遺伝子型との関連
帝京大学・医・衛生学公衆衛生学 清水 華
- P1-72 線虫 *Caenorhabditis elegans* のメチオニン代謝の変動が排泄行動に及ぼす影響
東女医・医・衛生 廣田 恵子
- P1-73 病理組織画像・ゲノム・空間トランスクリプトームの統合による胃癌不均一性の解釈
東京大学・院・医・衛生学 佐野 恭平

3月21日(金) 10:00 ~ 16:00 ポスター・展示会場 S257

2-1 大気、水、物理因子および放射線と健康・疾病

- P2-01 大田区における熱中症救急搬送データの分析と東京都全体との比較
東邦大学・医学部・ウェルビーイング地域共創講座 森 幸恵
- P2-02 大気中オゾンが青少年の鼻・呼吸器症状に与える短期的影響
関西福祉科学大学 余田 佳子
- P2-03 ディーゼル排気粒子のヒト血管内皮細胞に及ぼす影響
日本医科大学 衛生学公衆衛生学 李 英姫
- P2-04 公的管理がされていない湧水と山水の安全性
自治医科大学・医 玉木 幹大

2-2 金属の生態影響、動態等

- P2-05 カドミウム曝露により惹起されるヒト近位尿細管細胞死制御メカニズムの解析
東京女子医科大学・医・衛生学公衆衛生学 (環境・産業医学) 藤木 恒太
- P2-06 カドミウム汚染地域住民における尿中カドミウム濃度と腎機能指標との関連について
千葉大学・院・医・環境労働衛生学 能川 和浩
- P2-07 カドミウムと骨障害との関係に関する国際的な研究動向についての考察
昭和大学・薬 姫野 誠一郎
- P2-08 亜鉛欠乏症における腸内細菌叢の変化と短鎖脂肪酸の測定
東京慈恵会医科大学 医学部 環境保健医学講座 木戸 尊将

- P2-09 鉛曝露によるシュワン細胞内カルシウム応答への影響
北里大学・医・衛生学 大森 由紀
- P2-10 小児における微量元素と有害元素の摂取量および1日尿中排泄量
国立環境研究所・環境リスク・健康領域 岩井 美幸
- P2-11 活性酸素とその代謝制御のアンバランスが老化促進マウスP10の促進老化をもたらす
北海道大学・院・保健科学 齋藤 健
- 2-3 化学物質の生態影響、動態等（有機溶剤、ケイ素・アスベスト、その他）
- P2-12 ナノプラスチック曝露によるマウス腹腔滲出マクロファージの脂肪滴形成
杏林大学・医・衛生学公衆衛生学 白土 健
- P2-13 PC12細胞におけるアクリルアミド誘発神経毒性に対する α -リポ酸の効果
横浜薬科大学・薬・臨床薬剤学 山崎 開
- P2-14 食を介した微量なアクリルアミドの長期摂取による行動への影響
東京女子医科大学・衛生学公衆衛生学 蔣池 勇太
- P2-15 加熱式タバコのマウス腸内細菌への影響
自治医科大学 池上 昭彦
- P2-16 含窒素有機化合物の曝露評価に向けた新規モニタリング手法の開発
国立保健医療科学院 戸次加奈江
- P2-17 ヒトNK細胞における遺伝子発現動態の多変量解析および悪性腫瘍細胞上のリガンド発現
川崎医科大学・衛生学 西村 泰光
- P2-18 多層カーボンナノチューブの長さがヒトTHP-1由来マクロファージの生存率に及ぼす影響
東京理科大学・薬学部 佐々木綾子
- P2-19 低分子化合物によるヒ素毒性への効果の検討
芝浦工業大学大学院・理工学研究科・システム理工学専攻 五十嵐隆人
- P2-20 マウスを用いた加熱式タバコの胸腺への影響検討
自治医科大学・医・環境予防医学 木村 優介
- P2-21 白斑誘発化学物質の特定のためのin vivoおよびin vitroリスク評価システム
名古屋大学・院・医・環境労働衛生学 ニシヤダイ デルガマ
- 2-4 生物学的モニタリング・バイオマーカー
- P2-22 血中ミトコンドリアDNAコピー数と脂肪肝発症との関連性
東京工科大学・医療保健学部 水野 元貴
- P2-23 マウスに対して異なる銘柄の加熱式たばこをばく露した際のニコチン取り込み量の比較
国立保健医療科学院 牛山 明
- 2-5 予防医学と健康保持増進
- P2-24 労働者へのALDH2 rs671遺伝子型の告知が飲酒習慣に与える影響
佐賀大学医学部社会医学講座環境医学分野 土器屋美貴子
- P2-25 家庭用健康機器データの利活用：家庭血圧値の実態調査
オムロンヘルスケア株式会社 小清水 宏
- P2-26 家庭用健康機器データの利活用：血圧測定行動の実態調査
オムロンヘルスケア株式会社 藤田 和真

P2-27 **がん予防のための全身免疫の強化：メトホルミンによる腫瘍溶解性ウイルス療法の可能性**

名古屋大学大学院医学系研究科 環境労働衛生学／
名古屋大学大学院医学系研究科 癌免疫治療研究室／
エジプト、ザガジグ、ザガジグ大学、獣医学部、微生物学科 アブデルモネイム モハメド

2-6 **疫学とその応用**

P2-28 **郵送法個人曝露調査における電磁的方法を用いた調査試行：エコチル調査パイロット調査**

国立環境研究所 小林 弥生

2-7 **地域保健・地域医療・学校保健（当該領域の健康増進・体力・運動、健康教育・喫煙問題含む）**

P2-29 **青森県の小中学生の肥満と食習慣や栄養素摂取量の関連性および保護者との類似性**

青森県立保健大学 清水 亮

P2-30 **青森県の小中学生とその保護者の精神的健康と生活習慣、家族の暮らし向きとの関連**

青森県立保健大学 田中 尚樹

P2-31 **保護者の生活習慣と子どもの栄養・食品摂取の関連**

青森県立保健大学 清水 菜月

P2-32 **宮城県児童・生徒の体力の推移について（2000年度から2023年度）**

宮城教育大学 黒川 修行

P2-33 **アクションリサーチに基づく汚れの数値化を取り入れた小学生の手洗い教育効果**

北里大学・医療衛生・公衆衛生学 内藤由紀子

P2-34 **養護教諭志望学生におけるeヘルスリテラシー**

北翔大学 佐々木浩子

P2-35 **夏季と冬季における大学運動部の練習前後の食欲、空腹感及び「摂取したいもの」の変化**

公立小松大学・保健医療学部・看護学科 高木 祐介

2-8 **産業保健・労働衛生**

P2-36 **秋田県中小規模事業所における就労女性健康保持増進に向けたチェックリスト妥当性検証**

秋田大学大学院医学系研究科衛生学・公衆衛生学講座 Cano Castillo Marcela Lineth

P2-37 **混合有機溶剤に対する化学防護手袋の耐透過性評価の妥当性について**

独立行政法人労働者健康安全機構労働安全衛生総合研究所 柳場 由絵

P2-38 **複数物質の情報を同時に確認できる保護手袋選択ツールの開発**

労働安全衛生総合研究所 化学物質情報管理研究センター 小野 恵美

P2-39 **介護保険施設の心理的安全性の実態と要因：施設長に焦点を当てた質的研究**

摂南大学・看護学部 富永 真己

P2-40 **職業性ストレス簡易調査票を用いた全国のクリーニング従事者のメンタルヘルス研究**

防衛医科大学校衛生学公衆衛生学講座 鈴木 聡子

2-9 **国民栄養・食品保健**

P2-41 **マルコフモデルによる食事・栄養介入の医療経済学的効果シミュレーションのレビュー**

国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 国立健康・栄養研究所／
江崎グリコ株式会社 商品技術開発研究所 吉田風詩子

P2-42 **40～70代日本人の野菜摂取目標値達成が心血管疾患予防と国民医療費削減に与える効果**

国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 国立健康・栄養研究所／カゴメ株式会社 藤池 春奈

- P2-43 プラネタリーヘルスダイエットと排便状況との関連解析
国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 梶野いく子
- P2-44 保育所給食における栄養摂取状況ーヨウ素摂取量の検討
八戸学院大学・健康医療学部・人間健康学科 千葉 啓子
- 2-10 母子保健・小児保健等
- P2-45 生殖世代の男性を対象とした人工知能を用いる精子運動・機能評価に関する予備的研究
産業技術総合研究所・人工知能研究センター／産業技術総合研究所・安全科学研究部門 小栗 朋子
- P2-46 喫煙妊婦・過去喫煙妊婦の口腔内細菌叢のメタゲノム解析
大阪医科薬科大学・医学部・衛生学公衆衛生学 久藤 麻子
- P2-47 妊娠前後の座位行動の実態と妊娠中の座位行動と関連する要因：エコチル調査より
富山大学医学部公衆衛生学講座／富山大学エコチル調査富山ユニットセンター 土田 暁子
- P2-48 妊娠中のメディア使用が母体および新生児に与える影響
産業医科大学 産業保健学部 産業・地域看護学 盧 溪
- P2-49 持続性産後うつの決定木学習：エコチル調査
富山大学・学術研究部医学系・公衆衛生学講座／富山大学・エコチル調査富山ユニットセンター／
群馬大学・大学院医学系研究科・公衆衛生学分野 松村 健太
- P2-50 1歳時点における発酵食品の摂取と3歳時点における睡眠時間の関係：エコチル調査より
富山大学・医学部・公衆衛生学 井上真理子
- P2-51 エコチル調査の継続同意取得手段および対面調査参加状況がWEB質問票に与える影響
名古屋市立大学・院・医・環境労働衛生学 湊 京子
- 2-11 高齢者保健・福祉
- P2-52 高齢認知症患者における日常生活の自立低下に関連する要因の検討：文献レビュー
弘前大学医学研究科社会医学 李 怡陶
- P2-53 高齢者におけるタブレットを用いた健康教室の参加意欲と栄養素摂取量、咀嚼回数との関連
大阪成蹊短期大学・栄養／神戸女子大学・院・家政 橋本 弘子
- P2-54 地域在住高齢者の体組成～米子市フレイル予防巡回健診～
鳥取大学・医・社会医学講座・健康政策医学分野 伊藤ガブリエル賢治
- P2-55 IADL 低下高齢者の生活状況の検討
埼玉医科大学医学部社会医学 亀井美登里
- 2-12 生活習慣病（悪性新生物）
- P2-56 ヒ素曝露による発がんの予防法の開発に向けた基礎的検討
京都府立医科大学・院・医・創薬医学 堀中 真野
- 2-13 生活習慣病（循環器疾患・糖尿病・肝疾患・その他）
- P2-57 特定健診データとテロメア長の集団解析による健康寿命低下リスク因子の探索
長崎大学・熱帯医学研究所・国際保健学分野 有馬 弘晃
- P2-58 ALDH2 多型によるアルコール代謝能を考慮した飲酒量と脂肪肝との関連
熊本県立大学・環境共生学部・食健康環境学専攻 中下 千尋
- P2-59 糖尿病性腎症重症化予防プログラムにおける対照群を工夫した生活習慣改善効果の検証
DeSC ヘルスケア株式会社 岩山 唯希

- P2-60 特定保健指導における減塩プログラムの取り組み
埼玉医科大学医学部社会医学 宮崎 孝
- P2-61 日本の中高年女性における出産歴および月経状況と血中尿酸値との関連
兵庫県立大学・看護学部・保健医療福祉系/J-MICC Study 徳島地区 上村 浩一
- 2-14 新型コロナウイルス感染症
- P2-62 群馬県の新型コロナウイルス感染症の日本人と外国人の流行の相違：次世代行列での検討
群馬大学・院・医・数理データ科学講座 内田 満夫
- P2-63 日本の空港検疫データを用いた所得水準別 SARS-CoV-2 監視能力の評価
京都大学・大学院医学研究科・社会健康医学系専攻 リュウ シキ
- 2-15 難病・特定疾患
- P2-64 カルニチン欠乏マウスの尿中ミネラルの解析
鹿児島大学 大学院医歯学総合研究科 衛生学・健康増進医学分野 牛飼 美晴
- 2-16 免疫
- P2-65 フラボノイドの抗アレルギー作用に対するショ糖添加の影響
大分県立看護科学大学・生体反応学 定金 香里
- P2-66 ポリウレタン膜マイクロカプセルの経気道曝露が膜破碎前後で肺炎症に与える影響の相違
国立環境研究所・環境リスク・健康領域 柳澤 利枝
- 2-17 遺伝子・エピジェネティクス
- P2-67 高脂肪食摂取ラットからの肝オルガノイド作成と RNA シークエンスによる遺伝子発現解析
藤田医科大学・医学部・衛生学 山崎 未来
- P2-68 *RNF213* p.R4810K および *RNF213* 欠損が RNA 発現プロファイルに与える影響の検討
三重大学大学院 医学系研究科 環境分子医学 小林 果
- P2-69 膀胱がん細胞株での治療耐性獲得背景における遺伝子発現解析
川崎医科大学・衛生学 伊藤 達男
- 2-18 国際保健
- P2-70 ラオス若年者における栄養摂取の季節変動
国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 山口 美輪
- P2-71 ラオスの高齢者における生活習慣病関連遺伝子の多型解析と食生活
鈴鹿大学/三重大学 翠川 薫
- P2-72 バングラデシュにおけるコアグラゼ陽性ブドウ球菌臨床分離株の分子疫学的解析
札幌医大・医・衛生 小林 宣道
- P2-73 名桜大学における看護学生への海外研修プログラムの実践とその意義
名桜大学 人間健康学部看護学科 藤井 まい
- 2-19 その他
- P2-74 大学機関での ISO17025 取得に関する諸課題
名古屋市立大学・大学院医学研究科・環境労働衛生学 柴山 裕希

Program

Lecture by the President-Elect

March 20 (Thursday) 11:00 ~ 11:40 Room 1 S87

Chairperson: MASAHISA HORIUCHI

LPE-1 Encouragement Connective Intelligence in Hygiene

Dokkyo Medical University GEN KOBASHI

JSH Award Lecture

March 21 (Friday) 13:00 ~ 13:30 Room 1 S88

Chairperson: KENICHI AZUMA

JAL-1 Research on pathogenesis and prevention of atherosclerotic disease

Hyogo Medical University ICHIRO WAKABAYASHI

Young Investigators Award Lecture

March 21 (Friday) 13:30 ~ 14:00 Room 1 S95

Chairperson: YUSUKE HIRAKU

YIA-1 Development of a social implementation tool for predicting the probability of falls, developed from the effectiveness of the Lively 100-Year-Old Exercises

University of Hyogo CHISATO HAYASHI

YIA-2 Health Impacts of Asian Dust and Transboundary Air Pollutants: Protective Effect of Masks

Division of Environmental Health, Graduate School of Public Health,
St. Luke's International University KAZUNARI ONISHI

Special Lecture

March 20 (Thursday) 13:30 ~ 14:30 Room 1 S103

Chairperson: MIDORI KAMEI

SL-1 Risk management of water supply including per- and polyfluoroalkyl substances and other contaminants

National Institute of Public Health MARI ASAMI

Educational Lecture 1

March 20 (Thursday) 14:40 ~ 15:40 Room 1 S105

Chairperson: YUJI NISHIWAKI

EL1-1 Climate Change and Healthcare: From the Perspective of Planetary Health

Department of Global Health Policy, Graduate School of Medicine,
The University of Tokyo MASAHIRO HASHIZUME

Educational Lecture 2

March 21 (Friday) 10:40 ~ 11:40 Room 1 S107

Chairperson: MICHIHIRO KAMIJIMA

EL2-1 Japan Environment and Children's Study: Its outcomes and contributions

National Institute for Environmental Studies SHOJI F NAKAYAMA

Educational Lecture 3

March 21 (Friday) 14:10 ~ 15:10 Room 1 S109

Chairperson: MIDORI KAMEI

EL3-1 The current situation and issues of aesthetic and cosmetic medicine in Japan from the perspective of medical safety

National Institute of Public Health KAZUNARI ASANUMA

Medical Education Seminar, the 65th Anniversary Workshop of the Leadership Council for Hygiene and Public Health Education in Japan

March 19 (Wednesday) 16:10 ~ 17:10 Room 2 S111

Chairperson: TAKEO NAKAYAMA
KEIKO NAKAMURA

MES-1 Issues and Current Status of Medical Education and Research in Japan: Beyond Work Style Reform

Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology,
Higher Education Bureau, Medical Education Division NOBUHIKO HORIOKA

Main Symposium

March 20 (Thursday) 9:10 ~ 10:50 Room 1 S113

[Hygiene for a Healthy and Prosperous Future]

Chairperson: TOSHIYUKI OJIMA
MAYUMI TSUJI

MS-1 Health promotion based on the indoor environment in the climate change

Nara Medical University School of Medicine KEIGO SAEKI

MS-2 Disaster research based on people's lives

Department of Hygiene and Preventive Medicine, Iwate Medical University School of Medicine ERI TAKUSARI

MS-3 Internal exposure measurement and its risk communication in Fukushima

Fukushima Med Univ TAKASHI OHBA

MS-4 Research Initiatives and Prospects for Skin-Absorbable Hazardous Chemicals

National Institute of Occupational Safety and Health, Japan TATSUSHI TOYOOKA

Symposium 1

March 20 (Thursday) 9:10 ~ 10:40 Room 2 S117

[Nutrition during pregnancy and child health]

Organizer: FUMIHIRO SATA

Chairperson: KENICHI SAKURAI
AKIO NAKAMURA

- S1-1 **Maternal iodine intake and neurodevelopment of offspring**
Center for Preventive Medical Sciences, Chiba University AYA HISADA
- S1-2 **One-carbon metabolism during pregnancy and child health**
Kagawa Nutrition University KUMIKO SHOJI
- S1-3 **Risks and benefits of seafood consumption during pregnancy**
National Institute for Environmental Studies NOZOI TATSUTA
- S1-4 **Association between maternal nutrition and fetal epigenome**
National Center for Child Health and Development TOMOKO KAWAI

Symposium 2

March 20 (Thursday) 13:00 ~ 14:30 Room 2 S121

[Current Status of Environmental Risks and Several Challenges in Japan]

Organizer: KENICHI AZUMA

ATSUSHI MIZUKOSHI
TAKEHIRO MICHIKAWA

Chairperson: KENICHI AZUMA
YUJI NISHIWAKI

- S2-1 **Impact of introducing carbon-reduction technologies on air quality in Japan: Changes in premature mortality caused by ozone and fine particulate matter**
National Institute of Advanced Industrial Science and Technology HIROO HATA
- S2-2 **Exploring the policy effects of the Mercury Convention: scenario projections of the risk of mercury exposure to humans**
National Institute for Environmental Studies TAKEHIKO HAYASHI
- S2-3 **Health effects of short-term exposure to fine particulate matter (PM_{2.5}): exploration for PM_{2.5} composition**
Department of Environmental and Occupational Health,
School of Medicine, Toho University TAKEHIRO MICHIKAWA
- S2-4 **Regulatory Science for Environmental Risk Assessment**
National Institute for Environmental Studies KOICHI OHNO

Symposium 3 The Japanese Medical Science Federation Collaboration Forum

March 21 (Friday) 9:00 ~ 10:30 Room 1 S125

[Singular point of sex differences in diseases-Neuro Behavior]

Chairperson: AKIKO MATSUMOTO
SAHOKO ICHIHARA

- S3-1 Neurodegenerative diseases and gender differences**
Department of Neurology, Saitama Medical University TOSHIMASA YAMAMOTO
- S3-2 Sex-hormonal actions on the brain and their receptor regulation via cross-talks among steroids**
Nagoya University of Arts and Sciences KOH SHINODA
- S3-3 The Differential Heritability of Social Adjustment by Sex**
University of Hyogo CHISATO HAYASHI
- S3-4 Sex difference in Alzheimer disease**
Tokyo University of Science GAKU ICHIHARA
-

Symposium 4

March 21 (Friday) 9:00 ~ 10:30 Room 2 S129

[Is imbalanced zinc intake a factor in promoting lifestyle-related diseases and aging?]

Chairperson: HIROYUKI YANAGISAWA
MASASHI TSUNODA

- S4-1 1. Aims of the symposium**
2. Lifestyle-related diseases and aging caused by zinc deficiency and excess zinc
The Jikei University School of Medicine HIROYUKI YANAGISAWA
- S4-2 Epidemiological studies on zinc deficiency and diabetes mellitus**
The Jikei University School of Medicine, Tokyo, Japan MACHI SUKA
- S4-3 Intestinal immune function disorder in zinc deficiency reduces secretory immunoglobulin A level and causes bacterial translocation**
Department of Public Health and Environmental Medicine,
The Jikei University School of Medicine TAKAMASA KIDO
- S4-4 Zinc nutrition influences the absorption and metabolism of B vitamins: Perspectives from lifestyle diseases and aging**
Kyoto University TAIHO KAMBE
- S4-5 Involvements of Zinc in the pathogenesis of senile dementia**
Department of Bio-Analytical Chemistry,
Faculty of Pharmaceutical Sciences, Musashino University MASAHIRO KAWAHARA

Symposium 5

March 21 (Friday) 10:40 ~ 12:10 Room 2 S135

[Operation of Obligation to Prevent Direct Contact with Chemicals Hazardous to Skin, etc. and Protective Equipmentupdate]

Chairperson: HIROYUKI MIYAUCHI
SATOKO IWASAWA

- S5-1 **An Industrial Physician's Perspective: Basics of Protective Equipment**
National Defense Medical College SATOKO IWASAWA
- S5-2 **To prevent direct contact of skin and eye-damaging chemicals**
University of Occupational and Environmental Health, Japan HIROYUKI MIYAUCHI
- S5-3 **Overview of permeability evaluation of chemical protective gloves**
Kyushu Institute of Technology TAKAMASA AOKI
- S5-4 **Evaluation of Chemical Protective Gloves' Permeation Resistance Using Real-Time Monitoring (Sensor Method)**
OLMPUS MEDICALSYSTEMS CORP. MORINAO FUKUOKA
Environmental Safety Center, Tokyo University of Science MASAHIRO MIYATA

Symposium 6

March 21 (Friday) 14:00 ~ 15:30 Room 2 S139

[New risks of decompression illness - yo-yo diving and its risk -]

Chairperson: MACHI SUKA
YOSHITAKA MORIMATSU

- S6-1 **Decompression illness**
Department of Neurosurgery, National Defense Medical College KOJIRO WADA
- S6-2 **Current status and preventive measures for decompression illness during underwater construction**
Kameda Medical Center, Emergency and Trauma Department SHINYA SUZUKI
- S6-3 **Diving style and the occurrence and prevention of decompression illness in Ama divers and diving instructors**
Department of Environmental Medicine, Kurume University School of Medicine YOSHITAKA MORIMATSU
- S6-4 **Problems of Diving Operations in the Japanese Aquaculture Industry**
The Jikei University school of medicine TORU MOCHIZUKI

Symposium 7

March 21 (Friday) 15:40 ~ 17:00 Room 2 S143

[Increasing allergic diseases: at the forefront of medical and scientific researches challenging prevention and treatment of them]

Chairperson: YASUMITSU NISHIMURA
XI LU

S7-1 The relationship between environmental chemicals and allergic symptoms: insights from epidemiological research

Hokkaido University ATSUKO IKEDA

S7-2 Why environmental changes increase allergy?

Veterinary Pharmacology and Animal Radiology, University of Tokyo TAKAHISA MURATA

S7-3 Prevention of pediatric allergic diseases and atopic march

Department of Pediatrics, Kyorin University School of Medicine MASAMI NARITA

Open Call Symposium 1

March 20 (Thursday) 11:50 ~ 13:20 Room 1 S147

[Recent research trends of health effects induced by dioxin-like compounds]

Chairperson: MUNeko NISHIJO
EIKI KIMURA

OCS1-1 Recent research trends of dioxin exposure effects on central nervous system of exposed population

Kanazawa Medical University MUNeko NISHIJO

OCS1-2 Efforts to minimize the impact of dioxin exposure originating from Agent Orange on the environment and human health in Vietnam

Vietnam Military Medical University TAI PHAM THE

OCS1-3 Domestic and international trends regarding risk management of brominated dibenzo-p-dioxins and dibenzofurans and their prospects

National Institute for Environmental Studies GO SUZUKI

OCS1-4 Analysis of developmental neurotoxicity of chlorinated and brominated dioxins based on infant behavior

Department of Environmental Health, University of Fukui School of Medical Sciences EIKI KIMURA

Open Call Symposium 2

March 20 (Thursday) 14:40 ~ 16:10 Room 2 S151

[Per- and Polyfluoroalkyl Substances (PFAS) current risk assessment and perspectives]

Chairperson: CHIHARU TOHYAMA

OCS2-1 Potential sources of PFAS and their impacts on human exposure: case studies in Japan

Kyoto University KOUJI HARADA

OCS2-2 Per- and Polyfluorinated Alkyl Substances and Child Health: from the Hokkaido Birth Cohort Study

Hokkaido University ATSUKO IKEDA

OCS2-3 Urgent Need to Revise Cabinet's Risk Assessment Report on PFAS and Lower Their Water Quality Standards

Public Interest Incorporated Association Institute of Public Health AKIO KOIZUMI

Open Call Symposium 3

March 21 (Friday) 12:20 ~ 13:50 Room 2 S155

[Maintaining participants and improving engagement in birth cohort studies: ALSPAC and the JECS approach]

Chairperson: SHIN YAMAZAKI
MAKIKO SEKIYAMA

OCS3-1 JECS Age 13 Onwards Study: Communication with participants and informed assent

National Institute for Environmental Studies YAYOI KOBAYASHI

OCS3-2 JECS Age 13 Onwards Study: Development of the JECS participants portal and web-based questionnaires

National Institute for Environmental Studies MAKIKO SEKIYAMA

OCS3-3 Maintaining participants and improving engagement in ALSPAC with a focus on the adolescent years

University of Bristol LYNN MOLLOY
University of Bristol KATE NORTHSTONE

OCS3-4 JECS Age 13 Onwards Study: Practice of EILSI/PPI Research

RIKEN Center for Integrative Medical Sciences, Laboratory for Biomedical Ethics and Co design HIDEKI YUI

Open Call Symposium 4

March 21 (Friday) 13:30 ~ 15:00 Room 3 S159

[Application of "Act on Maintenance of Sanitation in Buildings" to Medical and Welfare Facilities in the Post-COVID-19]

Chairperson: MOTOYA HAYASHI
OSAMU UTSUNOMIYA

OCS4-1 Outline of Act on Maintenance of Sanitation in Buildings

Ministry of Health, Labour and Welfare HIROSHI MORIKAWA

OCS4-2 Air Conditioning and Ventilation System for Infection Control in Elderly Facilities

National Institute of Public Health YOSHINORI HONMA

OCS4-3 Air Conditioning Ventilation and Cluster Infection in Healthcare Facilities

Hokkaido University, Faculty of Engineering MOTOYA HAYASHI

OCS4-4 Importance of Building Sanitation Management in Care Facilities for the Elderly

National Defense Medical College MASASHI TSUNODA

Open Call Symposium 5

March 21 (Friday) 15:10 ~ 16:40 Room 3 S163

[The development of data science in social medicine research: Case studies presented by young researchers]

Chairperson: MITSUO UCHIDA
TAKENORI YAMAUCHI

OCS5-1 Causal mediation analysis: an example of recent advances in applied statistics

Department of Public Health, Yokohama City University School of Medicine KEISUKE KUWAHARA

OCS5-2 Evaluating the exit screening policy of SARS-CoV-2 by using airport screening data in Japan

Kyoto University Graduate School of Medicine School of Public Health SHIQI LIU

OCS5-3 Development of a predictive model for lifestyle disease onset using machine learning

University of Gunma TAKAFUMI OKAWA

OCS5-4 Use of artificial intelligence (AI) in mental health research

Department of Public Health, Kitasato University School of Medicine KAZUHIRO WATANABE

Young Researchers Association Workshop 1

March 19 (Wednesday) 14:00 ~ 15:30 Room 3 S167

[Chemical Substances in Our Environment and Their Effects: Insights from Hygiene Research]

Chairperson: YUKI KITAMURA
YUKIKO SEGAWA

YSCM1-1 Effect of Per- and Polyfluoroalkyl Substances (PFAS) on Brain Function Development

Gunma University Graduate School of Medicine YUKI FUJIWARA

YSCM1-2 Exposure to microplastics/ nanoplastics (MNPs) induces responses of microglia and astrocytes

Faculty of Pharmaceutical Sciences, Tokyo University of Science CAI ZONG

YSCM1-3 The Effects of PFASs on Intracellular Signal Transductions

Department of Bioscience and Laboratory Medicine,
Hirosaki University Graduate School of Health Sciences WATARU MIYAZAKI

YSCM1-4 Epidemiologic studies of perfluoroalkyl substances and breast cancer risk

Juntendo University Faculty of Medicine HIROAKI ITOH

YSCM1-5 Impact of prenatal PCB exposure on child development

National Institute for Environmental Studies NOZOMI TATSUTA

Young Researchers Association Workshop 2

March 19 (Wednesday) 15:30 ~ 17:00 Room 3 S173

[Young Researchers Exchange Program and Annual Meeting of Young Researchers Association]

Chairperson: TAKAMASA KIDO

Young Researchers Association Workshop 3 (Poster Presentation)

March 20 (Thursday) 10:00 ~ 16:00 Poster & Exhibition Room S175

[1-1 Young Researchers Exchange Program: Activity trajectory and questionnaire results]

P1-01 Activity trajectory of young Researchers Association of the Japanese Society for Hygiene

The Association of Young Researchers TAKAMASA KIDO

P1-02 Questionnaire results and reports on recent activities of Young Researchers Association of the Japanese Society for Hygiene

Young Researchers Association of the Japanese Society for Hygiene TOMOKO FUJITANI

Free Style Session 1

March 19 (Wednesday) 13:00 ~ 14:10 Room 4 S177

Chairperson: AKIKO MATSUMOTO

FSS1-1 Work and pressure-free time -Including life-evolutionary consideration-

Department of Public Health, Faculty of Life Sciences, Kumamoto University TAKAHIKO KATOH

Free Style Session 2

March 19 (Wednesday) 14:30 ~ 16:00 Room 4 S181

[Infectious disease research in the society for hygiene : Review of the joint seminar and future perspective]

Chairperson: NOBUMICHI KOBAYASHI
YUTAKA MIDORIKAWA

FSS2-1 Visualization of Lao sewage treatment system and microbial contamination due to flooding in Vientiane, Laos caused by Typhoon Yagi (2024)

Mie University Graduate School of Bioresources YUTAKA MIDORIKAWA

FSS2-2 Molecular Epidemiological Analysis of Pathogenic Bacteria in the Era of Whole Genome Sequencing: Addressing Information Inequality

Dept. Hygiene, Sch. Med., Sapporo Medical Univ. NORIKO URUSHIBARA

FSS2-3 Schistosomiasis control in typhoon-affected rehabilitation areas

Hiroshima Bunka Gakuen University SATOSHI NAKAMURA

Free Style Session 3

March 19 (Wednesday) 16:20 ~ 17:30 Room 4 S185

[Smart Healthcare Contributing to Environmental Medicine]

Chairperson: HIROKI TAKADA
AKIHIRO SUGIURA

- FSS3-1 Impact of dynamic characteristics of visual stimuli on brain and body activity**
Gifu University of Medical Science AKIHIRO SUGIURA
- FSS3-2 Environmental health application of simple electroencephalogram**
Graduate School of Engineering, University of Fukui ATSUROU OMINE
- FSS3-3 Examination of GPT-Based Biosignal Generation Models**
University of Fukui KOHKI NAKANE
- FSS3-4 Evaluation of autonomic nervous activity in a thermal environment**
Chubu Gakuin University MASUMI TAKADA
-

Luncheon Seminar 1

March 20 (Thursday) 12:00 ~ 12:50 Room 2 S189

Chairperson: TAKASHI MIYAZAKI

- LS1-1 Less fatigable daily life – choice of better water –**
Graduate School of Science, Technology and Innovation Kobe University /
Nihon Trim Co., Ltd. Medical Device Department /
Tohoku University Hospital Dialysis Center SHIGERU KABAYAMA
- Co-Sponsor: Nihon Trim Co.,Ltd.
-

Luncheon Seminar 2

March 20 (Thursday) 12:00 ~ 12:50 Room 3 S191

Chairperson: MIDORI KAMEI

- LS2-1 Try FOSHU, when you care about the results of medical check-up**
Japan Health and Nutrition Food Association TETSUYA YAJIMA
- Co-Sponsor: Japan Health and Nutrition Food Association
-

Luncheon Seminar 3

March 21 (Friday) 12:10 ~ 13:00 Room 3 S193

Chairperson: TOMOHIRO TOMINAGA

- LS3-1 Electromagnetic Hypersensitivity – WHO's Perspective –**
Japan EMF Information Center CHIYOJI OHKUBO
- Co-Sponsor: Japan EMF Information Center
-

Seminar for Board Certified Supervisory Physician for Public Health and Social Medicine

March 20 (Thursday) 15:50 ~ 16:50 Room 1 S195

Chairperson: KATSUYASU KOUDA

- FRM-1 Overview of the Board Certified Physician for Public Health and Social Medicine**
Ministry of the Environment MITSUYA MAEDA

Open Public Symposium (Science Council of Japan Open Symposium)

March 21 (Friday) 15:30 ~ 17:00 Room 1 S199

[Environmental Risk and Justice]

Remarks · Chairperson: KEIKO NAKAMURA

Chairperson: KAYO UEDA

OPS-1 Planetary justice

Graduate School of Global Environmental Studies, Kyoto University MAKOTO USAMI

OPS-2 Climate Justice: A Planetary Health Study in the Mountainous Regions of Northern Vietnam

Center for the Planetary Health and Innovation Science,
The IDEC Institute, Hiroshima University SAORI KASHIMA

OPS-3 Planetary Health Diet Initiative

Nagasaki Univ, School of Tropical Medicine and Global Health,
Interfaculty Initiative in Planetary Health FUMIKO KASUGA

OPS-4 Global Chemical Management and Sustainable Framework Development

Kao Corporation Research and Development Department KENKICHI FUJII

Remarks: MASAHIRO HASHIZUME

Session for the Best Presentation by Young Investigators (Oral Session)

March 19 (Wednesday) 13:00 ~ 14:00 Room 3 S203

Chairperson: SAHOKO ICHIHARA

O07-04 Profiling of plasma metabolites in association with urinary arsenic in Japanese community dwellers

Department of Preventive Medicine and Public Health, Keio University School of Medicine SHUN EDAGAWA

O01-01 Synergistic increase in autism risk due to prenatal exposure to carbon nanoparticles and *Setd5* mutation

Division of Toxicology and Health Science,
Faculty of Pharmaceutical Sciences, Sanyo-Onoda City University ATSUTO ONODA

O07-08 Association between tellurium exposure and increased blood pressure in the general population

Department of Occupational and Environmental Health,
Nagoya University Graduate School of Medicine TAKUMI KAGAWA

O08-04 Estimating the Effectiveness and Duration of SARS-CoV-2 Vaccination Using Data from Tokyo in 2022

Kyoto University School of Public Health, Health and Environmental Sciences YURI NISHIMURA

O14-01 Inflammation and microRNA expression level change in mice lung exposed to Heated Tobacco Products aerosol

Department of Environmental and Preventive Medicine,
School of Medicine, Jichi Medical University KAZUMA MATSUMOTO

Oral Session

Oral 1

March 20 (Thursday) 9:10 ~ 10:50 Room 3..... S208

[Air, Water, Physical Factors, and Ratioation on Health and Illness]

Chairperson: YUJI NISHIWAKI
NOBUTAKA KURIHARA

001-01 Synergistic increase in autism risk due to prenatal exposure to carbon nanoparticles and *Setd5* mutation

Division of Toxicology and Health Science,
Faculty of Pharmaceutical Sciences, Sanyo-Onoda City University ATSUTO ONODA

001-02 Construction of a Smartphone-based Personal Activity Recording System -A Study of Indoor/Outdoor Judgment - Report 2

Tokai University NORIHITO ETO

001-03 Effects of Various Audible Sound Waves on the Growth of *Saccharomyces cerevisiae*

Kobe Women's university RIO HIRANO

001-04 Heat acclimatization predictions by age category using heat stroke emergency transport data

Toyo University SATORU UENO

001-05 The Impact of the July 2018 Heavy Rain Disaster on Emergency Transports : A Study of Hiroshima City and Kure City

Faculty of medicine, Hokkaido university RYUNOSUKE NOBUTA

001-06 Machine Learning Prediction of Home Bathing Drowning Deaths in Japan: A Nationwide Study

Department of Epidemiology, Nara Medical University School of Medicine YOSHIAKI TAI

001-07 Bedroom noise exposure and nighttime blood pressure in older adults: Cross-sectional analysis from HEIJO-KYO cohort study

Department of Epidemiology, Nara Medical University School of Medicine YUKI YAMAGAMI

001-08 The environmental radioactivity assessment in the Specified Living Areas for Returnees of Futaba Town and Okuma Town

Nagasaki University Graduate School of Biomedical Sciences Disaster
and Radiation Medical Sciences HITOMI KOGA

001-09 Investigating the Public's Acceptance of Recycling Contaminated Soil in the Areas Where People Live, and the Factors Related to the Public's Acceptance

Disaster Radiation Medical Sciences, Nagasaki University STEPHEN TERADA

001-10 Comparative study of radioactive cesium in commercially available wild plants and mushrooms in specific prefectures in Japan following the Fukushima Daiichi nuclear accident

Lab.Int.Epidemiology, Dokkyo Med. Univ. SHINZO KIMURA

Oral 2

March 20 (Thursday) 9:10 ~ 11:00 Room 4..... S210

[Infectious Diseases and Control Measures / COVID-19]

Chairperson: NOBUYUKI MIYATAKE
KYOKO NOMURA

O02-01 Analysis of the Epidemiological Characteristics of Undiagnosed HIV Infected Individuals

Kyoto University School of Public Health, Health and Environmental Sciences SEIKO FUJIWARA

O02-02 Comparison of Impression between Syphilis and Acquired Immunodeficiency Syndrome in Healthcare Professional University Students by Using Text-mining Analysis

Department of Hygiene, Faculty of Medicine, Kagawa University NOBUHIRO NASU

O02-03 Impressions of HPV vaccine among healthcare professional university students by using text mining analysis

Department of Hygiene, Faculty of Medicine, Kagawa University AKIHIRO YOKOYAMA

O02-04 Modelling the transmission of human papillomavirus in the presence of vaccination in Japan

Graduate School of Medicine, Kyoto University JIAYING QIAO

O02-05 Epidemiological analysis of Measles outbreak that occurred in March 2024

Kyoto University School of Public Health TETSURO KOBAYASHI

O02-06 Assessment of Non-Pharmaceutical Interventions During the 2023 Mpox Outbreak in Japan

Kyoto University HARUKA HAYASHI

O02-07 Chikungunya fever among Japanese travelers: An analysis of monthly and yearly trend of imported cases, 2011-23

Kyoto University RYUICHI YANO

O02-08 Effects of alcohol consumption and age on antibody titers of the COVID-19 vaccine for the Delta variant era

Department of Health Screening, Okinawa North Medical Association Hospital TAKUJI KISHIMOTO

O02-09 Changes in the percentage of hospital deaths by total and cause of death during the COVID-19 pandemic, using the Interrupted Time Series Analysis

Department of Health Informatics, School of Public Health, Kyoto University YURI AKAMATSU

O02-10 Is there an interaction between internet dependence and empathy on depressive symptoms among university students during the COVID-19 pandemic?

Department of Environmental Health Science and Public Health,
Akita University Graduate School of Medicine EIKO ODA

O02-11 Antibacterial properties and visualization of copper-iron alloys

University of Mie YUTAKA MIDORIKAWA

Oral 3

March 20 (Thursday) 13:00 ~ 14:00 Room 3 S213

[Lifestyle-Related Diseases (Cardiovascular Disease, Diabetes, Liver Disease, Others)]

Chairperson: MICHIIHIRO KAMIJIMA

003-01 Associations of essential trace element 'zinc' with glucose metabolism and arteriosclerosis in Japanese adults

The Jikei University School of Medicine, Tokyo, Japan MACHI SUKA

003-02 Associations between circulating low-molecular-weight peptides and leg ischemia in patients with lower extremity arterial disease

Department of Cardiovascular Surgery, Yamagata Saisei Hospital, Yamagata 990-8545, Japan YOKO SOTODA

003-03 Determination of toxic Chemical compounds on heated tobacco product in mainstream Smoke

National Institute of Public Health YOHEI INABA

003-04 Predictors of steatotic liver index by FibroScan in school-age children in the JECS Aichi cohort

Nagoya City University Graduate School of Medical Sciences YUKI ITO

003-05 The relationship between various sedentary bouts parameters and health-related quality of life (HRQOL) in patients with chronic hemodialysis

Department of Hygiene, Faculty of Medicine, Kagawa University KENTARO SUGAHARA

003-06 Relationship between eating speed and diabetes mellitus in a historical cohort study based on health examination data of residents in Nara Prefecture

Nara Medical University HAYATO SAKUMA

Oral 4

March 20 (Thursday) 13:00 ~ 14:00 Room 4 S214

[Elderly Health and Welfare / Stress, Behavioral Science, and Intractable Diseases / Immunity]

Chairperson: TAKUJI HINOURA

004-01 Effects of social isolation and loneliness on physical frailty in older adults living in depopulated areas

Faculty of Medicine, Akita University School of Medicine NAHO OTA

004-02 Cross-sectional Study on Room Temperature and Duration of Life Activities in Winter in the Elderly

Nara Medical university MIYABI TAKADA

004-03 Survey on disaster preparedness among nurses, caregivers, and care managers providing end-of-life care

genken.nagasaki.university KEIKO IRIZATO

004-04 Survey on disaster support system at community general support center

Nagasaki University Graduate School of Biomedical Sciences MIKA MATSUO

004-05 Factors related to well-being among daycare services users

University of Tsukuba MENGGE YUAN

004-06 Regional assessment of blood IgG levels in the general population

University of Miyazaki TAKUJI HINOURA

Oral 5

March 20 (Thursday) 14:10 ~ 15:00 Room 3 S216

[Lifestyle-Related Diseases (Malignant Neoplasm) / Gene and Epigenetics]

Chairperson: SHINJI OIKAWA

005-01 Mechanism of DNA Damage by Salvianolic Acid B

Department of Environmental and Molecular Medicine,
Mie University Graduate School of Medicine YUICHIRO HIRAO

005-02 Discovery of a novel gamma-glutamylcyclotransferase inhibitor plumbagin by luminescence-based high-throughput screening

Department of Drug Discovery Medicine, Kyoto Prefectural University of Medicine KEIKO TANIGUCHI

005-03 Basic study for developing prevention for familial adenomatous polyposis

Kyoto Prefectural University of Medicine SHUSUKE YASUDA

005-04 a-Parvin expression in breast cancer tissues: correlation with clinical parameters

Kyushu University MIDORI TAKEDA

005-05 Analysis of the Relationship Between Biological Age and Physical Activity Using the Epigenetic Clock

Division of Biomedical Information Analysis,
Institute for Biomedical Sciences of Iwate Medical University MASATOSHI NAGATA

Oral 6

March 20 (Thursday) 14:10 ~ 15:00 Room 4 S217

[Community Health and Medicine, and School Health / Incurable Disease and Specific Disease / International Health]

Chairperson: CHIHO WATANABE

006-01 Association between sleep habits, screen time, and the fatigue subjective symptoms among Japanese college students

Institute of Humanities, Social Sciences, Niigata University JUNICHI KASAMAKI

006-02 Health and wellbeing survey using a smartphone app "Tohokatsu"

Department of Public Health, School of Medicine, University of Toyama AKIKO TSUCHIDA

006-03 The Impact of the COVID-19 Pandemic on Children's Physical Fitness and Myopia Rate in China

Sport Sciences Waseda University HAOLU SHU

006-04 Recent global and domestic trend regarding Roadmap & Action Plan for Planetary Health

Nagasaki University CHIHO WATANABE

006-05 Quality of life and neurological symptoms in patients with neurofibromatosis type 2: a national database study in Japan

The Jikei University School of Medicine TAKASHI YAMAUCHI

Oral 7

March 20 (Thursday) 15:20 ~ 16:40 Room 3 S218

[Ecological Effects and Dynamics of Metals]

Chairperson: YUSUKE HIRAKU
HIROYUKI YANAGISAWA

O07-01 Induction of epithelial-mesenchymal transition in lung epithelial cells treated with indium chloride

Department of Environmental Health, University of Fukui School of Medical Sciences EIKI KIMURA

O07-02 Microarray analysis of gene expression in lung tissues of rats exposed to indium compounds

Department of Environmental Health, University of Fukui School of Medical Science YUSUKE HIRAKU

O07-03 Investigation of the mechanism of maintenance of premature senescence in the liver by arsenic exposure using RNA-seq

National Institute for Environmental Studies KAZUYUKI OKAMURA

O07-04 Profiling of plasma metabolites in association with urinary arsenic in Japanese community dwellers

Department of Preventive Medicine and Public Health, Keio University School of Medicine SHUN EDAGAWA

O07-05 Effects of methylmercury and lipid double loading on hepatocytes : Analysis focusing on ferroptosis

Tokyo university of Technology Graduate School of Clinical Technology Medical Technology Program SORA TOUMA

O07-06 Diffusion of Minamata disease outbreak by changing of Chisso drain outlet: Analysis using brain pathological lesions of patients

National Institute for Minamata Disease MINESHI SAKAMOTO

O07-07 Depression-like Behavior and Inflammatory Responses of the Central Nervous System in a Zinc Deficiency Model in Rats

Department of Public Health and Environmental Medicine,
The Jikei University School of Medicine RYOSUKE AMAGAI

O07-08 Association between tellurium exposure and increased blood pressure in the general population

Department of Occupational and Environmental Health,
Nagoya University Graduate School of Medicine TAKUMI KAGAWA

Oral 8

March 20 (Thursday) 15:20 ~ 16:40 Room 4 S220

[COVID-19]

Chairperson: HIROSHI NISHIURA
MACHI SUKA

O08-01 Estimating the effectiveness of mask-wearing against COVID-19 epidemic during pre-vaccination period

Kyoto University, School of Public Health MAYU NAGATA

008-02 Effectiveness of non-pharmaceutical interventions during the first three epidemic waves of COVID-19 in Japan, 2020-21

Department of Health and Environmental Sciences,
Graduate School of Medicine, Kyoto University THEIN MIN SWE

008-03 Mortality Suppression Effect of Vaccination in the Eighth Wave of COVID-19

Kyounan Public Health Center SATOSHI IWASA

008-04 Estimating the Effectiveness and Duration of SARS-CoV-2 Vaccination Using Data from Tokyo in 2022

Kyoto University School of Public Health, Health and Environmental Sciences YURI NISHIMURA

008-05 Optimizing secondary infection prevention with antiviral drug administration for COVID-19

Kyoto University School of Public Health YURI AMEMIYA

008-06 Estimation of fatality risk and ascertainment bias of COVID-19 from the 1st to the 6th waves in Japan

Graduate School of Medicine, Kyoto University TONG ZHANG

008-07 Reconstruction of COVID-19 Epidemics Using Inter-cluster Next Generation Matrix

KYOTO UNIVERSITY School of Public Health and Graduate School of Medicine KATUSMA HAYASHI

008-08 Habitual Mask Wearing as Part of COVID-19 Control in Japan: An Application of Game Theory

Kyoto University, Graduate School of Medicine,
Division of Health Risk Management and Data Analysis TIANWEN LI

Oral 9

March 21 (Friday) 9:00 ~ 10:40 Room 3 S222

[Preventive Medicine and Health Promotion / Others]

Chairperson: MASAYUKI YAMASAKI
GO MUTO

009-01 Glucose metabolism : new genetic polymorphism

Shimane University YUTO NAKAMURA

009-02 The exploitation of a method to prevent hypertension used Saccharina japonica after making stock in 2-kidney, 1-clip renovascular hypertensive rats

Osaka Seikei College YUKIKO SEGAWA

009-03 How an Intake of Used Saccharina japonica after Making Stock influences on Gut Microbiota in 2-Kidney, 1-Clip Renovascular Hypertensive Rats

Hygiene and Preventive Medicine AYAKA HARUI

009-04 Effects of Cooking Activities on Dietary Intake in a Convalescent Rehabilitation Ward

Kobe Women's University YUKO MINAMI

009-05 Effect of vitamin B12 supplementation on bone turnover markers in middle-aged and older adults

Department of Hygiene and Public Health AKINORI HARA

- O09-06 The relationship between urinary incontinence and environmental factors and social support in women from menopause to older adulthood**
Department of Environmental Health Science and Public Health,
Akita University Graduate School of Medicine SONGEE JUNG
- O09-07 Influence of genetic polymorphism of TAS2R19 on salt intake**
Faculty of Human Sciences, Shimane University YAMASAKI MASAYUKI
- O09-08 The interest in physical activity and health among people in the pre-contemplation stage of change in physical activity**
Department of Public Health and Environmental Medicine,
The Jikei University School of Medicine TAKASHI SHIMAZAKI
- O09-09 Heart failure aggravation prevention project aimed at implementation and equalisation based on the results of urban community population cohort**
Department of Preventive Cardiology,
National Cerebral and Cardiovascular Center, Suita, Japan YOSHIHIRO KOKUBO
- O09-10 Utilization and Cleaning Effects of Nanobubble Water in Kitchens, Including Mortuaries (Pilot Study)**
Graduate School of Health Sciences, Matsumoto University RYOJI HIROTA

Oral 10

March 21 (Friday) 9:00 ~ 10:40 Room 4 S225

[Health Crisis Management (Risk Communication, Disaster Health) / Epidemiology / Others]

Chairperson: NOBORU TAKAMURA
KAYO UEDA

- O10-01 Addressing Spatial Stigma and Promoting Community Recovery in Post-FDNPP Fukushima**
Department of Global Health, Medicine and Welfare,
Atomic Bomb Disease Institute, Nagasaki University MENGJIE LIU
- O10-02 Temporal Changes in Radiocesium Concentrations and Assessment of Committed Effective Doses in Home-Consumed Foods Produced in Tomioka Town, Fukushima Prefecture**
Nagasaki University, Disaster and Radiation Medical Sciences MEERIM AKZHOLOVA
- O10-03 Relationship between radiation risk perception and intolerance of uncertainty after the Fukushima accident**
Department of Global Health, Medicine and Welfare,
Atomic Bomb Disease Institute, Nagasaki University YUYA KASHIWAZAKI
- O10-04 Impact of the discharge of treated water on former residents' intention to return to their home towns around TEPCO Fukushima Daiichi Nuclear Power Station**
Nagasaki University, Advanced Preventive Medical Science,
Global Health Medicine and Welfare AIZHAN ZABIROVA
- O10-05 Comparative Analysis of Public Concerns Regarding Treated Water Discharge from Fukushima Daiichi Nuclear Power Plant: Changes Before and After Initial Release**
Department of Global Health, Medicine and Welfare Atomic Bomb Disease Institute Nagasaki University XU XIAO

O10-06 University students' perception of the treated water being discharged from TEPCO's Fukushima Daiichi Nuclear Power Station

Nagasaki University, Disaster and Radiation Medical Sciences AYAKI MATSUO

O10-07 A study on public attitude toward recycling of removed soil occurred from decontamination after the accident at Fukushima Daiichi Nuclear Power Station

Department of Global Health, Medicine and Welfare,
Atomic Bomb Disease Institute, Nagasaki University TOMOKO WATANABE

O10-08 Factors related to the difficult experiences of storytellers inheriting the complex disaster in Fukushima Prefecture

Atomic Bomb Disease Institute, Nagasaki University HITOMI MATSUNAGA

O10-09 Evaluating the impact of telephone triage on number of ambulance dispatches: An interrupted time series study in Kobe, Japan

Hokkaido University YUQI WU

O10-10 Predicting the age distribution of Self-Defense Force using a mathematical model

Kyoto University HIROSHI NISHIURA

Oral 11

March 21 (Friday) 10:50 ~ 11:50 Room 3 S227

[Maternal and Child Health]

Chairperson: MEGUMI YAMAMOTO

O11-01 Weight gain during childhood and alanine aminotransferase (ALT) levels at age 8

Kochi University NAW AWN J-P

O11-02 Methylmercury and iron intake in children through baby food or toddler meals

National Institute for Environmental Studies NOZOMI TATSUTA

O11-03 Parents' smoking including new tobacco products in early pregnancy and nausea and vomiting of pregnancy

Division of Environmental and Occupational Health,
Department of Social Medicine, Faculty of Medicine, Toho University MIKI AKIYAMA

O11-04 Report on Oral Health Among Temporarily Protected Children

Graduate School of Advanced Integrated Studies in Human Survivability, Kyoto University YINING XU

O11-05 Fear of COVID-19 in maternal postpartum depression and psychological distress: insights from the Japan COVID-19 and Society Internet Survey (JACSIS)

Graduate School of Public Health, St. Luke's International University AKARI YAMAZAKI

O11-06 The HPV vaccine targeted generation who became mothers - their characteristics and intention to vaccinate their children -

Showa Women's University MIYAKO KIMURA

Oral 12

March 21 (Friday) 10:50 ~ 12:00 Room 4 S229

[Industrial Health and Occupational Health / International Health / Epidemiology]

Chairperson: SHOKO NAKAZAWA
TETSUYA OHIRA

O12-01 Effect of sulforaphane on multi-walled carbon nanotube-induced pulmonary inflammation in mice

Department of Occupational and Environmental Health,
Faculty of Pharmaceutical Science, Tokyo University of Science, J SALEH AHMED

O12-02 A study on risk factors affecting menopausal symptoms in working women

Cabinet Office KYOKO DEGUCHI

O12-03 Support activities in USHAJAPAN on cross-cultural adaptation and sexual and reproductive health of Nepalese technical trainees

Tohto University Faculty of Human Care at Makuhari Department of Nursing RINA KAWATA

O12-04 Strategies for Promoting Cancer Screening in the Workplace: Visualizing Needs Using Heatmaps and Correspondence Analysis

Department of Preventive Medicine, Tokai University School of Medicine KOSUKE SAKAI

O12-05 Survey on the recognition of the manual on cancer screening based on scientific evidence

Department of Preventive Medicine, Tokai University School of Medicine SHOKO NAKAZAWA

O12-06 A prospective study of the relationship between working conditions and the development of depression

Department of Epidemiology, Fukushima Medical University ASAKO SATO

O12-07 Annual trends in medication prescriptions for menopausal disorders among working women: an analysis using a nationwide database

Faculty of Medicine, Akita University School of Medicine KISHO SHIMIZU

Oral 13

March 21 (Friday) 13:30 ~ 14:30 Room 4 S231

「Ecological Effects and Dynamics of Chemical Substances (Endocrine-Disrupting Chemicals, Pesticides, Organic Solvent, Silicon, Asbestos, Others) 1」

Chairperson: SAHOKO ICHIHARA

O13-01 Analysis of PFAS in recycled plastic pellets: From perspectives on material recycling

Daiichi University of Pharmacy YUKIKO FUJII

O13-02 Human biomonitoring survey of per- and polyfluoroalkyl substances (PFAS)

Kyoto University KOUJI HARADA

O13-03 Relationships among CYP2B6 genetic variants and serum levels of polychlorinated biphenyls and hydroxylated metabolites in a Japanese population

Graduate School of Medicine, Kyoto University ZHAOQING LYU

O13-04 Novel mechanisms of neurotoxicity via disturbance of glia-neuron interactions induced by pesticides

University of Toyama TETSUSHI HIRANO

O13-05 NF- κ B inhibitor mitigates indium-induced inflammatory responses in lung epithelial cells through the suppression of DAMP

University of Fukui Graduate School of Medical Sciences SHARIF AHMED

O13-06 Cytotoxicity of nanopolystyrene in co-culture model of inflammatory bowel disease

Jichi Medical University YUKI KITAMURA

Oral 14

March 21 (Friday) 14:40 ~ 15:40 Room 4 S232

[Ecological Effects and Dynamics of Chemical Substances (Endocrine-Disrupting Chemicals, Pesticides, Organic Solvent, Silicon, Asbestos, Others) 2]

Chairperson: TAKEHIRO MICHIKAWA

O14-01 Inflammation and microRNA expression level change in mice lung exposed to Heated Tobacco Products aerosol

Department of Environmental and Preventive Medicine,
School of Medicine, Jichi Medical University KAZUMA MATSUMOTO

O14-02 Nano/microplastic mediated effect on immune microenvironment in the gut

Nagoya University AKIHITO HARUSATO

O14-03 Estimation of serum PFAS half-lives in a Japanese population

Kyoto University KOUJI HARADA

O14-04 o-Toluidine and its metabolites induce oxidative and nitrative DNA damage in bladder epithelial cells

Department of Environmental Health, University of Fukui School of Medical Sciences HAIJIAO CHEN

O14-05 Effect of low-dose maternal methylmercury exposure on neural stem cells in offspring

Department of Hygiene, Fujita Health University School of Medicine TAKUYA WAKASUGI

O14-06 Mixture Exposure to Prenatal Phthalates and their Associations with Sex Hormones among Prepubertal Children: The Hokkaido Study

Graduate School of Pharmaceutical Sciences, Health Sciences University of Hokkaido AYAKA YASUDA

Oral 15

March 21 (Friday) 15:50 ~ 16:30 Room 4 S234

[National Nutrition and Food Hygiene / Biological Monitoring and Biomarkers]

Chairperson: HIROYA YAMADA

O15-01 The Optimization of Physalis franchetii (synonym) Extracts and Exploration of Their Prebiotic Applications

Harbin University of Commerce YUTONG SONG

O15-02 Effects of sucralose intake on glucose and lipid metabolism in mice

Graduate School of Medical Science, Fujita Health University YUTO KAWAMURA

O15-03 Association Among Autism Spectrum Disorder, Alcohol Flushing, and Drinking Status

Epidemiology Section, Division of Public Health, Osaka Institute of Public Health YUJI SHIMIZU

O15-04 Validity and reproducibility of food group intakes in a food frequency questionnaire for genomic and omics research: the Tohoku Medical Megabank Project

Tohoku Medical Megabank Organization, Tohoku University KEIKO MURAKAMI

Poster Session

Session for the Best Presentation by Young Investigators (Poster Session)

March 20 (Thursday) 10:00 ~ 16:00 Poster & Exhibition Room S235

Chairperson: MAYUMI TSUJI

1-2 Air, Water, Physical Factors, and Ratioation on Health and Illness

P1-03 Sex differences in cerebral blood flow and cerebral autoregulation: including the changes induced by hypergravity

Dept. of Social Medicine, Division of Hygiene, Nihon Univ. School of Medicine KAZUE MIYAKE

1-3 Ecological Effects and Dynamics of Metals

P1-04 Potential Risk of Increased Blood Pressure and Elevated Urinary Tellurium Levels in Mice Following Oral Tellurium Exposure

Department of Occupational and Environmental Health, Nagoya University Graduate School of Medicine DIJIE CHEN

1-4 Biological Monitoring and Biomarkers

P1-05 Creating a urinary metabolites MS2 libraries for assessment of combined exposure effects of herbicides

Nagoya City University FUKI IWASAKI

1-5 Preventive Medicine and Health Promotion

P1-06 Ferulic Acid Intake Suppresses an Increase in Blood Pressure by the Administration of Low Concentration Lipopolysaccharide

Kobe Women's University SAKI MARUYAMA

1-6 Maternal and Child Health

P1-07 The influence of maternal vitamin D deficiency during gestation on glucose metabolism in offspring

Nagoya University YUMI HAYASHI

March 20 (Thursday) 10:00 ~ 16:00 Poster & Exhibition Room S241

1-7 Air, Water, Physical Factors, and Ratioation on Health and Illness

P1-08 Radiosensitivity of Skin Bacteria in Low-absorbed Irradiation

Butsuryo College of Osaka ERI TAKEDA

P1-09 Physical evaluation of low frequency sound contained in environmental noise

Nagoya University Graduate School of Medicine, Department of Occupational and Environmental Health YUQI DENG

P1-10 The effects of angles of head-down tilt on cerebral oxygen saturation during combined exposure to cephalad fluid shift and mild hypercapnia

Nihon University School of Medicine Department of Social Medicine Division of Hygiene TOMOKAZU KATO

P1-11 Psychological characteristics of populations with chemical intolerance(2) Examination of structural equation modeling

Osaka International University AKIKO AONO

- P1-12 Effects of dam construction in canal tannery wastewater effluent with a high content of chromium in Hazaribagh, Bangladesh**

Nagoya University Graduate School of Medicine AKIRA TAZAKI

1-8 Ecological Effects and Dynamics of Metals

- P1-13 Ameliorative mechanism of Se, Zn and polyphenols on heavy metal-induced toxicities in PC12 cells**

Faculty of Environmental Earth Science, Hokkaido University MASAAKI KURASAKI

- P1-14 Toxicity evaluation of indium compounds and titanium dioxide using THP-1**

Kochi University Medical School BRIDGETTE OBOUR AIKINS

- P1-15 Creation of indium model mice by nasal administration and analysis of BALF**

Department of Environmental Medicine, Kochi Medical School NAO MARUO

- P1-16 Impaired intestinal barrier function and increased liver tumors in male offspring of mice gestationally exposed to inorganic arsenic**

National Institute for Environmental Studies TAKEHIRO SUZUKI

- P1-17 Estimation of methylmercury content in nursery school lunches**

Shokei Gakuin University KOZUE YAGINUMA

- P1-18 Analysis of cell death effects and molecular mechanisms of silver nanoparticles in Rubicon knockdown cells**

Department of Hygiene and Public Health,
School of Medicine, Tokyo Women's Medical University TAKAMITSU MIYAYAMA

- P1-19 Effects of nickel chloride on reproductive development in mice**

National Institute of Occupational Safety and Health, Japan KENICHI KOBAYASHI

1-9 Ecological Effects and Dynamics of Chemical Substances (Organic Solvent, Silicon, Asbestos, Others)

- P1-20 Effect of sex hormones on the cytotoxicity of MWCNTs on human monocyte-derived macrophages**

Tokyo University of Science SHIHO MURAKI

- P1-21 Effects of exposure to amorphous silica nanoparticles on lung of mice and the role of Nrf2**

Tokyo University of Science KYOKA YAMAZAKI

- P1-22 Determination of reactive oxygen species generated from various heated tobacco products**

National Institute of Public Health SHOICHI KUSUNOSE

- P1-23 Evaluation of exacerbated pathological changes induced by microplastic exposure in medaka with reduced DNA repair capacity**

Department of Hygiene and Public Health, Kyorin University School of Medicine SHINICHI CHISADA

- P1-24 Mutagenicity evaluation of metal oxide nanoparticles using in vitro micronucleus assay**

Jikei University School of Medicine YOSHIKO SEKI

1-10 Ecological Effects and Dynamics of Chemical Substances (Endocrine-Disrupting Chemicals, Pesticides)

P1-25 Estimation of oral exposure to PFAS, BP, PE, and PFR by house dust: Hokkaido Study

Department of Health and Environmental Sciences, Kyoto University Graduate School TOMOKO FUJITANI

P1-26 Effects of PFAS Exposure on Neuronal Toxicity

University of Gunma RIRIKA OTA

P1-27 The Effects of Perfluorooctane Sulfonate on Cerebellar Cells via the Thyroid Hormone System

Gunma University Graduate School of Medicine YUKI FUJIWARA

P1-28 Perfluorohexanoic acid induced inhibition of human palate cell proliferation through upregulation of *miR-374a-5p*

Gifu University of Medical Science HIROKI YOSHIOKA

P1-29 Effects of fetal fluoride exposure on young mice

Department of Epidemiology and Environmental Health,
Juntendo University Faculty of Medicine MAYUKO HOSOKAWA

P1-30 Association between perinatal dioxin exposure and prevalence of dental caries in Vietnamese children

Department of Epidemiology and Public Health, Kanazawa Medical University TOMOYA TAKIGUCHI

P1-31 Effect of early life exposure to *p*-dichlorobenzene on male reproductive development in rat

Faculty of Pharmaceutical Sciences, Suzuka University of Medical Science SUSUMU BAN

1-11 Stress, Behavioral Science, and Intractable Diseases

P1-32 The effect of eating conditions on intake and palatability: A study of menus intended for school lunch

Toyo University TOMOKO OSERA

P1-33 Relationship between stress level and lifestyle habits/micronutrient intake among university students

Department of Nutrition, Koshien University SATOMI KAMEO

P1-34 Categorical versus dimensional models of sense of coherence: Taxometric analysis using SOC-29

Konan University YOSHIKAZU FUKUI

1-12 Health Crisis Management (Risk Communication, Disaster Health)

P1-35 Association between of living in temporary housing and new certification of need for support and care the elderly after the Great East Japan Earthquake

Department of Hygiene and Public Health, Iwate Medical University NOBUYUKI TAKANASHI

1-13 Preventive Medicine and Health Promotion

- P1-36 Association between loneliness and sleep health in the general population: A questionnaire survey**

Department of Social Epidemiology,
School of Public Health & Graduate School of Medicine, Kyoto university AYAKA SATO

- P1-37 Cross-sectional study of indoor temperature and physical activity in the cold season among the elderly**

Department of Epidemiology Nara Medical University of Medicine YUKI IMAI

- P1-38 The association between menopausal symptoms and sex hormones in premenopausal women**

Nagoya City University, Graduate School of Medical Sciences,
Department of Occupational and Environmental Health ASUKA TACHI

- P1-39 Emergency transportation for acute alcohol intoxication four years after the coronavirus disease 2019 pandemic: a retrospective observational study**

Division of Translational Research,
Integrated Center for Advanced Medical Technologies (ICAM-Tech),
Kochi Medical School Hospital, Kochi University MARINA MINAMI

1-14 Demographics and Health Statistics

- P1-40 Estimation of future population in each secondary tier of medical care as defined by the Medical Service Law and related legislation**

Department of Public Health, School of Medicine, Kurume University SHINICHI TANIHARA

- P1-41 Trends in monthly male birth proportion by region during the COVID-19 pandemic in Japan**

Department of Social Medicine, Faculty of Medicine, Saitama Medical University, Japan MIHOKO TAKAHASHI

1-15 Community Health and Medicine, and School Health

- P1-42 The relationship between children's obesity and parents' perceived health competence and health literacy**

Aomori University of Health and Welfare YUKO HARIMA

- P1-43 Survey of the state of obesity and exercise habits among elementary and junior high school students in Aomori Prefecture**

Aomori university of health and welfare YAMATO NIOKA

- P1-44 Association of staple food intake and dietary patterns with obesity among elementary and junior high school students in Aomori Prefecture**

Aomori University of Health and Welfare TERUMI KOGAWA

- P1-45 Analysis of Opinions on Job Rotation among Administrative Health Nurses (2)**

Toyama Prefectural University, Faculty of Nursing, Department of Nursing RIE ASAKURA

- P1-46 Examination of effective job rotation departments for career development of administrative health nurses (1)**

Toyama Prefectural University, Faculty of Nursing, Department of Nursing RIE ASAKURA

P1-47 Can the prevalence of insomnia associated with family structure be decreased through social capital?

Department of Environmental and Occupational Health,
Toho University Graduate School of Medicine YOSHIDA AYA

P1-48 A study of the characteristics of personality, exercise habits, and peak expiratory flow in individuals with a history of smoking

Faculty of Health Sciences, Department of Nursing, Komatsu University YUSUKE TAKAGI

1-16 Industrial Health and Occupational Health

P1-49 The relationship between the 12-year changes in the working environment of nurses working at university hospitals and their physical and mental health

Division of Healthcare Digital Transformation,
Data-Driven Innovation Initiative, Kyushu University MARIKO NISHIKITANI

P1-50 Relation between disease trends and lifestyle habits among workers

Koriyama Women's University CHITOSE HOSHI

P1-51 Promotion of Age Friendly in Companies - Relation between Age Friendliness and dietary habits

Koriyama Women's University TERUNA ITO

P1-52 Association between Cancer Screening and Self-rated health for Truck drivers

Teikyo University KYOKO YAMASAKI

1-17 National Nutrition and Food Hygiene

P1-53 Effects of agmatine intake on aging in senescence-accelerated mouse

Hiroshima University MARINA HARADA

P1-54 Changes in dietary and health disparities according to economic status among elderly Japanese people: A repeated cross-sectional study in 2004 and 2014

Gunma University DAISUKE MACHIDA

P1-55 Trends in the relationship between food waste behavior and socioeconomic factors in Japan (2016-2020): A repeated cross-sectional study

Gunma University DAISUKE MACHIDA

P1-56 Inverse associations between fasting duration and skeletal muscle mass using dietary photographs

Mukogawa Women's University NAOTO OTAKI

P1-57 Association between Habitual Green Tea Consumption and Frailty: A Longitudinal Study of Community-Dwelling Older Adults in Iwamizawa City, Hokkaido

Department of Public Health, Graduate School of Medicine, Hokkaido University SATOSHI SUNOHARA

1-18 Elderly Health and Welfare

P1-58 Comparison of the prevalence of homebound older people by transportation

Department of Social Medicine Saitama Medical University SAORI MITOMO

P1-59 Association between ICT use and frailty among older residents

Saitama Medical University AKIKO OHTA

- P1-60 Evaluation based on the “Pressure Ulcer Prevention Screening and Care Report” in fee-based homes for the elderly**
University of Occupational and Environmental Health YUKO MINE
- P1-61 A study of associated physical and mental factors of oral frailty among active elderlies**
School of Regional Design Utsunomiya University MIDORI NISHIYAMA
- 1-19 Lifestyle-Related Diseases (Malignant Neoplasm, Cardiovascular Disease, Diabetes, Liver Disease, Others)**
- P1-62 Mechanism of action of andrographolide under hypoxic conditions**
Department of Preventive Medicine, Tokai University School of Medicine SATOSHI OWADA
- P1-63 Elucidation of liver metastasis mechanism by metabolome analysis of colorectal cancer stem cells**
Saitama Medical University, Faculty of Medicine, Department of Social Medicine TOSHIAKI MIYAZAKI
- P1-64 Exploration of urinary biomarkers for prediction of cognitive decline using next-generation proteomics DIA methods**
Division of Preventive Medicine, Niigata University Graduate School of Medical and Dental Sciences YUMI WATANABE
- P1-65 Maternal pre-pregnancy body mass index and related factors: a cross-sectional analysis from the Japan Environment and Children’s Study**
Department of Social Medicine, Asahikawa Medical University YASUAKI SAIJO
- 1-20 Infectious Diseases and Control Measures**
- P1-66 Whole-genome analysis of ST9 Staphylococcus aureus isolated in Myanmar: genome characteristics and phylogenetic evolution**
Sapporo Medical University School of Medicine NORIKO URUSHIBARA
- P1-67 Influenza Subtype Dynamics in Japan: Insights from a Time Series Analysis**
Graduate School of Advanced Integrated Studies in Human Survivability, Kyoto University YINING XU
- P1-68 Inter-regional mobility and spatial spread of RSV Infections in Osaka Prefecture during the COVID-19 pandemic**
Osaka Institute of Public Health TAKESHI MIYAMA
- P1-69 Estimation of Annual Infection Risk, Incidence Rate, and Diagnosis Rate Based on Tuberculosis Data for Children Aged 0-6 Years in Japan**
Kyoto University OKADA YUTA
- 1-21 Mental Health and Welfare**
- P1-70 Temporal evolution of suicide by levels of rurality and deprivation in Japan between 2009 and 2022**
Department of Social Medicine, Asahikawa Medical University EIJI YOSHIOKA

1-22 Gene and Epigenetics

P1-71 Telomere shortening associated with psychological scales and SLC6A4 genotype in depression patients

Department of Hygiene and Public Health, School of Medicine, Teikyo University HANA SHIMIZU-FURUSAWA

P1-72 Analysis of defecation behavior in *sams-1* mutant of the nematode *Caenorhabditis elegans*

Tokyo women's medical university KEIKO HIROTA

P1-73 Deciphering Gastric Cancer Heterogeneity through the Integration of Pathological Images, Genomics, and Spatial Transcriptomics

Dept. Prev. Med., Grad. Sch. Med., The Univ. of Tokyo KYOHEI SAN0

March 21 (Friday) 10:00 ~ 16:00 Poster & Exhibition Room S257

2-1 Air, Water, Physical Factors, and Ratioation on Health and Illness

P2-01 Descriptive analysis for data of emergency ambulance dispatches due to heatstroke in Ota Ward and its comparison with that throughout Tokyo

Toho University SACHIE MORI

P2-02 Short-term effects of ambient ozone on nasal and respiratory symptoms among adolescents

Kansai University of Welfare Sciences YOSHIKO YODA

P2-03 Effects of the diesel exhaust particle in human vascular endothelial cells

Department of Hygiene and Public Health, Nippon Medical School YINGI LI

P2-04 Safety of spring water and mountain water that are not publicly managed

Jichi Medical University MIKIHIRO TAMAKI

2-2 Ecological Effects and Dynamics of Metals

P2-05 Analysis of the mechanism of cadmium exposure-induced cell death in human renal tubular cells

Tokyo Women's Medical University, Department of Hygiene and Public Health KOTA FUJIKI

P2-06 Relationship between urinary cadmium and indicators of renal function in a cadmium-polluted area of Japan

Chiba University KAZUHIRO NOGAWA

P2-07 International research tendency about the relationship between cadmium exposure and bone damage

Showa University, School of Pharmacy SEIICHIRO HIMENO

P2-08 Analysis of changes in intestinal flora and short-chain fatty acids in zinc deficiency

Department of Public Health and Environmental Medicine,
The Jikei University School of Medicine TAKAMASA KIDO

P2-09 Effects of lead exposure on calcium response in Schwann cells

Kitasato University School of Medicine YUKI OMORI

P2-10 Intake and daily urinary excretion of trace and toxic elements in children

Health and Environmental Risk Research Division,
National Institute for Environmental Studies MIYUKI IWAI-SHIMADA

- P2-11 Imbalance in ROS and their metabolic regulation leads to accelerated aging in the senescence-accelerating mouse P10**
Faculty of Health Sciences, Hokkaido University TAKESHI SAITO
- 2-3 Ecological Effects and Dynamics of Chemical Substances (Organic Solvent, Silicon, Asbestos, Others)**
- P2-12 Nanoplastic exposure causes lipid droplet formation in mouse peritoneal exudate macrophages**
Department of Hygiene and Public Health, Kyorin University Faculty of Medicine KEN SHIRATO
- P2-13 Effect of alpha lipoic acid for acrylamide-induced neurotoxicity in PC12 cells**
Laboratory of clinical pharmaceuticals, Yokohama university of pharmacy KAI YAMAZAKI
- P2-14 Effects of long-term intake of acrylamide-contaminated food on behavior**
Department of Hygiene and Public Health, Tokyo Women's Medical University YUTA KOMOIKE
- P2-15 Effects of heated tobacco on mouse intestinal bacteria**
Jichi Medical University AKIHIKO IKEGAMI
- P2-16 Development of a novel monitoring method for exposure assessment of nitrogen-containing organic compounds**
National Institute of Public Health KANAE BEKKI
- P2-17 Multivariant analysis of gene expression dynamics in human NK cells and ligand expression on malignant tumor cells**
Department of Hygiene, Kawasaki Medical School YASUMITSU NISHIMURA
- P2-18 The effects of different-sized multi-walled carbon nanotubes on human monocyte-derived macrophages**
Tokyo University of Science AYAKO SASAKI
- P2-19 Investigation of the effect of low molecular weight compounds on arsenic toxicity**
Department of Bioscience and Engineering,
College of Systems Engineering and Science, Shibaura Institute of Technology RYUTO IGARASHI
- P2-20 Investigation of effect of heated tobacco products on mice thymus**
Jichi Medical University YUSUKE KIMURA
- P2-21 In vivo and in vitro risk assessment system for determination of leukoderma-inducible chemicals**
Nagoya University Graduate School of Medicine DELGAMA NISHADHI
- 2-4 Biological Monitoring and Biomarkers**
- P2-22 Association of peripheral blood mitochondrial DNA copy number with the development of fatty liver disease**
Tokyo University of Technology School of Health Sciences GENKI MIZUNO
- P2-23 Comparison of the amount of nicotine absorbed when mice are exposed to heated tobacco of different brands**
National Institute of Public Health AKIRA USHIYAMA

2-5 Preventive Medicine and Health Promotion

P2-24 The Effect of Notifying Workers of Their ALDH2 rs671 Genotype on Drinking Habits

Department of Social and Environmental Medicine, Faculty of Medicine, Saga University MIKIKO TOKIYA

P2-25 Utilization of home health device data: survey of home blood pressure values

OMRON HEALTHCARE Co., Ltd. HIROSHI KOSHIMIZU

P2-26 Utilization of home health device data: survey of home measurement behavior

OMRON HEALTHCARE Co., Ltd. KAZUMA FUJITA

P2-27 Enhancing Systemic Immunity for Cancer Prevention: The Potential of Oncolytic Virus Therapy with Metformin

Department of Occupational and Environmental Health,
Nagoya University Graduate School of Medicine, Japan MOHAMED ABDELMONEIM

2-6 Epidemiology

P2-28 A trial of an electromagnetic survey for the purpose of measuring personal exposure by mail : JECS pilot study

National Institute for Environmental Studies YAYOI KOBAYASHI

2-7 Community Health and Medicine, and School Health

P2-29 Relationship of eating habits and nutrient intake with obesity among school child and similarities with their parents in Aomori Prefecture

Aomori University of Health and Welfare RYO SHIMIZU

P2-30 Relationship between mental health and family life style of elementary and junior high school students and their parents in Aomori Prefecture

Aomori University of Health and Welfare NAOKI TANAKA

P2-31 Relationship between parental lifestyle and children's nutrition and food intake

Aomori University of Health and Welfare NATSUKI SHIMIZU

P2-32 Changes in physical fitness level of school children in Miyagi, Japan (2000-2023)

Miyagi University of Education NAOYUKI KUROKAWA

P2-33 Action study for hand-washing education with qualification of cleanliness in elementary school students

Kitasato University YUKIKO NAITO

P2-34 eHealth Literacy among students aspiring to become school nurses

Hokusho University HIROKO SASAKI

P2-35 Changes in appetite, hunger, and desired food intake before and after practices for university athletic teams in summer and winter

Faculty of Health Sciences, Department of Nursing, Komatsu University YUSUKE TAKAGI

2-8 Industrial Health and Occupational Health

P2-36 Validation of Checklist for Health Maintenance and Promotion of Working Women in Small and Medium-Sized Businesses in Akita Prefecture

Department of Environmental Health Science and Public Health,
Akita University Graduate School of Medicine MARCELA LINETH CANO CASTILLO

P2-37 Validity of Evaluation of Permeability Resistance of Chemical Protective Gloves to Mixed Organic Solvents

National Institute of Occupational Safety and Health, Japan YUKIE YANAGIBA

P2-38 Development of a Protective Glove Selection Tool That Simultaneously Checks for Multiple Chemicals

National Institute of Occupational Safety and Health, Japan (JNIOSH) MEGUMI ONO

P2-39 Actual conditions and factors of psychological safety in geriatric care facilities: a qualitative study focusing on facilities' directors

Setsunan University, Faculty of Nursing MAKI TOMINAGA

P2-40 A nationwide mental health survey for dry cleaning and laundry workers using the brief job stress questionnaire

Department of Preventive Medicine and Public Health, National Defense Medical College SATOKO SUZUKI

2-9 National Nutrition and Food Hygiene

P2-41 A Review of Markov Model Simulations of the Health Economics Effects of Dietary and Nutritional Interventions

National Institute of Health and Nutrition,
National Institutes of Biomedical Innovation, Health and Nutrition FUJIKO YOSHIDA

P2-42 Impact of meeting vegetable intake targets on CVD prevention and healthcare cost reduction in Japanese aged 40~70

National Institutes of Biomedical Innovation,
Health and Nutrition, National Institute of Health and Nutrition HARUNA FUJIIKE

P2-43 The association between planetary health diet and defecation status

National Institutes of Biomedical Innovation, Health and Nutrition IKUKO KASHINO

P2-44 A study on nutritional intake in nursery school lunch

Hachinohe Gakuin University KEIKO CHIBA

2-10 Maternal and Child Health

P2-45 A Preliminary study on sperm motility and function evaluation using artificial intelligence technique in reproductive-age males

Artificial Intelligence Research Center,
National Institute of Advanced Industrial Science and Technology TOMOKO OGURI

P2-46 Metagenomic analysis of oral microbiota in current smoking and past smoking pregnant women

Osaka Medical and Pharmaceutical University ASAKO KUDO

P2-47 Sedentary behavior of women before or during pregnancy and related factors: prospective results from the Japan Environment and Children's Study

Department of Public Health, Faculty of Medicine, University of Toyama AKIKO TSUCHIDA

P2-48 The Impact of Media Use During Pregnancy on Maternal and Neonatal Health

Occupational and Community Health Nursing, School of Health Sciences,
University of Occupational and Environmental Health School of Health Sciences XI LU

P2-49 Decision tree learning for predicting chronic postpartum depression: results from the Japan Environment and Children's Study

Department of Public Health, Faculty of Medicine, University of Toyama KENTA MATSUMURA

- P2-50 Relationship between intake of fermented foods at age 1 and sleep duration at age 3 : The Japan Environment and Children's Study**
University of Toyama MARIKO INOUE
- P2-51 The impact of continuous consent acquisition methods and face-to-face survey participation status on WEB questionnaire responses in the JECS Aichi cohort**
Nagoya City University Graduate School of Medical Sciences and Medical School KYOKO MINATO
- 2-11 Elderly Health and Welfare**
- P2-52 Exploration of Factors Associated with the Decline in Daily Living Independence in Elderly Dementia Patients: A Literature Review**
HIROSAKI UNIVERSITY GRADUATE SCHOOL OF MEDICINE DEPARTMENT OF SOCIAL MEDICINE YITAO LI
- P2-53 The relationship of motivation to participate in tablet-based health classes with nutrient intake and chewing frequency in elderly people**
Osaka Seikei College HIROKO HASHIMOTO
- P2-54 Body composition in community-dwelling elderly: Yonago mobile health checkup**
Division of Health Administration and Promotion,
Department of Social Medicine, Faculty of Medicine, Tottori University GABRIEL KENJI ITO
- P2-55 Examination of Living Conditions of Elderly Patients with Declining IADL**
Division of Public Health, Department of Social medicine,
Saitama Medical University Faculty of Medicine MIDORI KAMEI
- 2-12 Lifestyle-Related Diseases (Malignant Neoplasm)**
- P2-56 Basic research toward the development of preventive methods for arsenic-induced cancer**
Kyoto Prefectural University of Medicine MANO HORINAKA
- 2-13 Lifestyle-Related Diseases (Cardiovascular Disease, Diabetes, Liver Disease, Others)**
- P2-57 Exploring risk factors for decline in healthy life expectancy through population analysis of Specific Health Checkups data and telomere length**
Institute of Tropical Medicine, Nagasaki University HIROAKI ARIMA
- P2-58 Association between alcohol consumption and fatty liver in consideration of alcohol metabolizing capacity by ALDH2 polymorphism**
Faculty of Environmental & Symbiotic Sciences, Prefectural University of Kumamoto CHIHIRO NAKASHITA
- P2-59 Evaluation of a lifestyle intervention program to prevent diabetic nephropathy aggravation using a specially designed control group**
DeSC Healthcare, Inc. YUIKI IWAYAMA
- P2-60 Salt reduction programs in Specific Health Guidance**
Department of Social Medicine Saitama Medical University TAKASHI MIYAZAKI
- P2-61 A study on associations of parity and menstrual status with serum uric acid level in Japanese middle-aged women**
Department of Health and Welfare System,
College of Nursing Art and Science, University of Hyogo HIROKAZU UEMURA

2-14 COVID-19

- P2-62 Differences in the spread of COVID-19 among Japanese and non-Japanese in Gunma Prefecture: A study of next-generation matrix

Gunma University MITSUO UCHIDA

- P2-63 Evaluating SARS-CoV-2 Surveillance Capacities Across Income Levels Using Airport Screening Data in Japan

School of Public Health Graduate School of Medicine Kyoto University SHIQI LIU

2-15 Incurable Disease and Specific Disease

- P2-64 Analysis of urinary minerals in carnitine-deficient mice

Department of Hygiene and Health Promotion Medicine
Graduate School of Medical and Dental Sciences, Kagoshima University MIHARU USHIKAI

2-16 Immunity

- P2-65 Effect of sucrose addition on the anti-allergic action of flavonoids

Oita University of Nursing and Health Sciences KAORI SADAKANE

- P2-66 Effects of intratracheal administration of polyurethane microcapsules before and after membrane rupture on pulmonary inflammation

Health and Environmental Risk Division, National Institute for Environmental Studies RIE YANAGISAWA

2-17 Gene and Epigenetics

- P2-67 RNA Sequencing Analysis of Liver Organoids from High-Fat Diet-Fed Rats

Department of Hygiene, Fujita Health University School of Medicine MIRAI YAMAZAKI

- P2-68 Influences of *RNF213* p.R4810K and *RNF213* knockout on RNA expression profile

Department of Environmental and Molecular Medicine,
Mie University Graduate School of Medicine HATASU KOBAYASHI

- P2-69 Gene expression analysis in the background of acquisition of therapeutic resistance in bladder cancer cell lines

Kawasaki medical School TATSUO ITO

2-18 International Health

- P2-70 Seasonal variation in nutrition intake among young people in Lao PDR

National Institutes of Biomedical Innovation, Health and Nutrition MIWA YAMAGUCHI

- P2-71 Polymorphism analysis of genes related to lifestyle-related diseases and status of dietary habits among elderly people in Laos

Suzuka University KAORU MIDORIKAWA

- P2-72 Molecular epidemiological analysis of coagulase-positive *Staphylococcus* clinical isolates in Bangladesh

Dept. Hygiene, Sch. Med., Sapporo Med. Univ. NOBUMICHI KOBAYASHI

- P2-73 Lessons learned from Global Nursing Overseas Training Programs at Meio University, Okinawa Japan

Nursing Department, Faculty of Human Health Sciences, Meio University MAI FUJII

2-19 Others

P2-74 Challenges for universities to be certified to ISO17025

Nagoya City University

YUKI SHIBAYAMA